

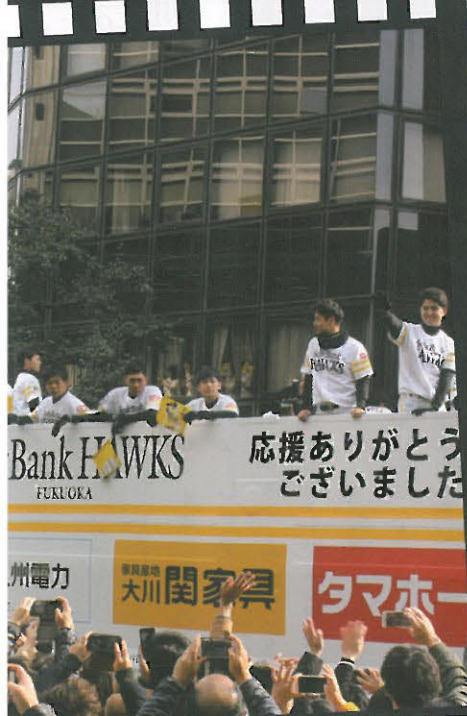
福商会報 Vol.180

2019年1月発行

FUKUSHO KAIHO

- 平成31年度制服が変わります P4
- 右手にメガホン左手にそろばん Vol.2 P10
- ピンピン100歳第3回「福笑お達者倶楽部」開催 P12
- 宝満山登山600回達成!! P13
- 元気印企業紹介!「(株)宝石修飾工房 波多忍」 P35

熱・意気・力



発行所／一般社団法人 福商会 発行責任者／川瀧 哲雄 福岡市中央区大名1-12-57

TEL : 092(711)9890 FAX : 092(711)9266 Eメール:info@fukushokai.or.jp

<http://www.fukushokai.or.jp>

平成31年

新年のご挨拶

人生100歳時代を 元気に楽しく



理事長
石川 浩二朗

皆様におかれましては、輝ける亥年をお迎えることと拝察申し上げます。

日頃から、福商会諸活動にご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年は、同窓会活動が活発に展開されました。全国合同同窓大会、各学年記念同窓会、各部活OB同窓会、支部同窓会など多くの会員の皆さんが参加されました。70歳以上の会員さん有志で「福笑お達者倶楽部」も発足しました。人生100歳時代を元気に楽しく、を目的に3カ月に1回開かれています。年会費も100歳までの会費を納めよう、「元気に福商会館に集おう」と30人前後の会員が楽しんで居られます。

福商会館の運営につきましては、昨年6月からテナントが満室になっており、先輩方が残していた資産を、更に安全第一のもと、後輩たちに引き継いでまいります。

来への建物準備金も着実に積み立てていきます。

同窓会活動の一つに母校後輩の育成・支援があります。中牟田奨学金、福商会奨学金(学習活動・部活動)は福翔奨学会に業務を移管しています。昨年4月には「公益財団法人福翔奨学会」が県より認可され、寄付者への税制メリットが生じるようになりました。

後輩の部活動の応援にも駆けつけています。結果、女子剣道部が玉龍旗大会で3位に入り、吹奏楽部は県大会で金賞、九州大会でも金賞に輝きました。その他の部も多くが県大会に出場しており頼もしい限りです。福商会としては「部活OB会」を通じて支援金を贈っており、卒業生として新聞を見るのが楽しみです。

また、「年会費」につきましては、格別なるご協力を賜り心よりお礼申し上げます。皆様からの年会費で奨学金や同窓会諸活動に充て貴重な財源となっています。定款にも「会員は年会費2,000円を納める」と定めており、5,000人を年会費納入者目標としています。同封の振込用紙をご利用ください。よろしく願います。

本年5月から、元号が改められます。新元号でも皆様の健康とご活躍をお祈りし新年のご挨拶と致します。

「創立120周年へ向け」 新たな取り組みスタート



校長
谷本 昇

あけましておめでとうございます。

福商会の皆様には、希望に満ちた新たな年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は本校教育の充実発展のため、母校並びに後輩に対し、一方ならぬご支援を賜り、誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

さて、本校は平成18年度から、市立高校として学校の生き残りをかけ学校改革を続けております。その結果、希望進路の実現という目標では、国公立大学23人、西南学院大学127人、福岡大学254人という合格の数字を残すことができました。このことは、日頃の授業を大切にし、早朝・放課後の課外補習や長期休業中の課外、土曜講座、福商会の皆様から支援をいただいた奨学金、サテライト講座などの取組の成果であることはもちろんですが、何よりも朝早くから遅くまで愛情を持ち熱心に生徒を指導し、鍛えていただいている先生方のおかげだと思っております。

部活動でも体育部・文化部で多くの部が全国大会、九州大会に出場し本校がめざす「真

の文武両道」「古豪復活」の姿がより明らかになってきたと感じております。

そして、平成25年度の入学生から就職コースをなくし、進学コースに一本化し、「福翔改革サードステージ」として新たなスタートを切りました。1年次の国公立クラス(特別進学クラス)の設置や2年次からの生徒の進路希望に応じた5つのコースの設定、習熟度別授業による個に応じた指導の充実など、総合学科としての利点を生かしながら生徒の希望進路の実現をめざしています。

来年度からは、更に「福翔改革サードステージ」第2章として5つのコースに加えて、3つのプログラム「特別文理プログラム・スポーツ文化プログラム・グローバル経営プログラム」を導入します。そして、節目も約30年ぶりにフルモデルチェンジし、節目の創立120周年へ向けパワーアップしていきます。

生徒の自主性・主体性を高めながら、「熱意・力」の校訓を具現化する「文武両道」を体現する生徒が数多く活躍する学校を、チーム福翔として全教職員でスピード感を持ち創り上げていきたいと思っております。

福商会の皆様には、今後とも母校並びに後輩に対し、物心両面からの温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが、福商会の更なるご発展、並びに会員の皆様の益々のご活躍とご健勝を祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

公益財団法人
福翔奨学会だより

あけましておめでとうございます。福商会の皆様方におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと存じます。

さて、一昨年5月に法人設立後、昨年4月に公益認定を受けまして、その責任の重さを感じながら役員一同、身の引き締まる思いでございます。

今年度の奨学金は、福翔高校生徒の学力アップにより、人数は昨年度より12人増え47人となり、金額も5,400千円支給とさせていただきます。福商会は元より、将来、日本を背負って立つ後輩生徒諸君の頑張りに、大いに期待するところでございます。

この奨学金原資は、卒業50周年記念寄付金をはじめ、福商会の皆様のご協力によるところが大きであると、深く感謝申し上げます。また、福翔奨学会設立後、弊会へ御寄付を頂戴した皆様に対しましてもお礼を申し上げますとともに、下記よりご芳名(受付日順)平成30年10月31日現在、を紹介させていただきます。福商会全会員の皆様方におかれましては、母校生徒支援のために、未永く、広くご厚情を賜りますようお願い申し上げます。また、公益法人への寄付金には、税制面での優遇措置(寄付金控除)がございます。詳しくは、福翔奨学

会事務局(秋吉)までお尋ねください。

〈電話番号 092-711-9890〉

公益財団法人福翔奨学会

理事長 湯下 稔明(60回生)

【寄付者】

平成29年度 石川 浩二郎(60回生) 様

堀江 徹(75回生) 様

㈱ニック 様

㈱堀江本店 様

一般社団法人福商会 様

平成30年度 後藤 幹生(55回生) 様

篠隈 光彦(58回生) 様

ニックシステムズ㈱ 様

後藤 豊彦(45回生) 様

安恒 秀生(45回生) 様

川島 徳子 様

湯下 稔明(60回生) 様

コスモティクス㈱ 様

石川 浩二郎 様

一般社団法人福商会 様

平成30年度
第2回通常(中間)
理事会

第2回通常(中間)理事会が、11月16日(金)福商会館で開催されました。理事総数65人中36人が出席され、第1号議案として、平成30年度予算変更について承認されました。

福商会報 CONTENTS Vol.180

新年のご挨拶 P2
 福翔奨学会だより・理事会報告 P3
 学園だより P4~P7
 トピックス P8~P14
 特集 P15・P16
 同舟往来 P17

同窓会だより P18~P24
 同窓会等のお知らせ P25
 さくら会だより P26
 若者投稿コーナー P27
 会費納入者 P28~P34
 企業紹介 P35

※表紙写真 左からホークス優勝パレード、福翔高校新制服、九大六本松キャンパス跡

Total office coordinator

HIRATA

オフィス用品購買サイト 代理店 ASKUL

有限会社 平田紙文具事務機

取締役会長 平田 稔樹(64回生)

本社: 〒810-0005 福岡市中央区清川3丁目31番1号
 TEL 092-531-0835 FAX 092-524-6333

営業所: 〒860-0059 熊本市西区野中3丁目5番8号
 TEL 096-359-6530 FAX 096-323-6900

福商会員から
市議会議員を!

石川浩二郎(60回生)

TEL(582) 5414



博多のお土産

めんべい

代表取締役社長

山口 毅(52回生)

創業 明治42年(1909年)

株式会社 山口油屋福太郎

〒815-8550 福岡市南区五十川1丁目1-1
 TEL 092-475-7777 FAX 092-475-7770

平成31年度より制服が変わります

本校の制服は、昭和63年4月から学ラン・スータイプへ、そして現在のプレザータイプへの変更を行いました。その後、デザインの多少のマイナーチェンジを行い、来年度入学生よりフルモデルチェンジを行います。今回、落ち着いた印象のチャコールグレーのシングル2つボタンのスーツで、シャツ・ブラウスは知的なブルーのストライプ、ネクタイ・リボンにはネイビー、ブルー、シルバーのシメンタルです。ちょっと都会的な雰囲気もあり、また、シャツ・ブラウスは3種類から選ぶこともでき生徒の主体性がより引き出せるようにしました。

福翔 PRIDE

平成31年度より制服が変わります



創立118年県内有数の歴史と伝統
そして確かな進路実績!!

ぜったい、福翔。

進学型総合学科高校として
サードステージ 第2章始動!!

常に新しいものを
生み出すエネルギーが
学校風土にある!!

あなたも福翔で青春の炎を燃やしてみよ

福岡市立 福翔高等学校

●総合学科 ●通学区域：県内全

奨学金支給式

平成30年度奨学金授与式が11月6日(火)

18時から、福翔高校多目的ホールで、福商会及び福翔奨学会理事長らと学校関係者並びに47人の奨学生とその保護者が出席し行われました。谷本校長から「先輩方からの愛情が詰まった中牟田奨学金、福商会奨学金(学習活動部門・部活動部門)です」との説明があり、福翔奨学会湯下理事長から、「充実した学校生活により夢を実現させよう」また、福商会石川理事長から「将来母校、後輩に対し、恩返しのできる人になって欲しい」とそれぞれ挨拶がありました。最後に奨学生を代表して大坪竜空さん(3年生)から謝辞がありました。

※後日、奨学生全員から感謝の手紙が届きました。受験や、部活、或いは将来に対する並々ならぬ決意が認められ、胸を打つ手紙もありました。生徒諸君の活躍と健闘を祈ります!



謝辞を述べる大坪竜空さん

総合建設業
一級建設士事務所
不動産業・アバマンショップ柏屋店

柏屋殖産株式会社

取締役会長 篠原隆義 (54回生)
本社 糟屋郡粕屋町大字仲原 1775-5
電話(代表)092-621-1331番

新しいファイルシステムを考える。



代表取締役 松浦豊喜 (58回生)

大野城市川久保3丁目1番23号
TEL (092) 504-2489 (代)

■営業所/東京・大阪・名古屋・松山

URL <http://www.nic-fs.co.jp>

赤坂興産株式会社

〒810-0041 福岡市中央区大名2丁目12番12号
TEL (092) 712-4213(代) FAX (092) 712-4214

取締役会長 湯下 稔明 (60回生)

福翔高校生の部活ライフ

剣道部

玉竜旗

女子第3位!

菊池 忍(顧問)

いつもありがとうございます。福商会をはじめ、多くの先輩方のおかげで少しずつではありますが、小さな花を咲かすことができました。次は日本一という大輪の花を咲かすために日々努力していきますので、ご支援、ご指導よろしくお願いたします。

吹奏楽部

第63回九州吹奏楽コンクール 金賞受賞!

寺地 大輔(顧問)

昨年5月にチームメイトを病気で失い、「74人で名古屋へ」を合い言葉に、全力で練習に取り組みました。本番は、魂を込めて演奏(多くの部員が演奏中思わず落涙…)しました。残念ながら9位。全国大会出場はなりませんでしたが、お客様からブラボーを頂き、感動をお届けできました! 定期演奏会に続き、OBの皆様には多大なる支援を頂き、心から感謝申し上げます。

第33回福岡県高等学校総合文化祭 吹奏楽部部門福岡県大会 **全国大会出場!**

平成30年11月11日、久留米市石橋文化ホールにおきまして、第33回高等学校総合文化祭福岡県大会が行われました。各校1・2年生の新体制になってからの9月、北九州、筑豊、福岡、筑後の4地区で予選が行われ、突破した22校と、昨年度全国大会出場校である飯塚高校の計23校が演奏しました。本校は「ラッキードラゴン〜第五福竜丸の記憶」と「ユーロビートディズニー・メドレー」を演奏しました。

結果、「最優秀賞」をいただくことができ、福岡県代表として今年8月に佐賀県で行われる全国高等学校総合文化祭へ出場することになりました。

全国大会へ行けたことももちろんですが、講評や演奏を聴いた方々から「物語が伝わった」「情景が目につかぶようだった」と言ってくれたことは大変うれしかったです。これからも音楽を通して、福岡を元気にしていけたら!と部員一同思っております。応援、よろしくお願い致します。また8月、近くの佐賀で行われますので、ぜひ、全国大会の私たちの演奏にも足を運んで下さい!!



ドッジボールアジア大会優勝

1年2組 森口 真衣 (卓球部)
ドッジボール日本代表

10月19日~22日で行われたアジア選手権にて、13歳以上の部(社会人含む)優勝。4連覇を果たす。

この度、Over13ドッジボール日本代表としてアジア選手権に出場し、4連覇を果たすことが出来ました。このような結果を残すことができたのは、チームメイトや家族はもちろん、学校の先生方やクラスメイト、部活動の仲間の支えがあったからです。本当に感謝しています。沢山の応援ありがとうございました。



BWF HULIC DAIHATSU Japan Para-Badminton International 2018

2年5組 梶原 大輝 車椅子バドミントン 国際大会出場!

僕は、9月に初めて国際大会に出場することができました。シングルス・ダブルス・ミックスダブルの3種目に出場し、ダブルスでは決勝トーナメントにあがることができましたが、ベスト8で負け、シングルスとミックスダブルでは予選敗退でした。初めて海外の選手と戦って、改めて実力がまだまだ足りないということを痛感し、克服すべき課題もたくさん見つかりました。また、国際大会ならではの独特の空気感や、緊張感、国の期待を背負って戦うことの大変さを経験できました。

※11月22日~25日に、オーストラリアメルボルンで行われた「パラバドミントン国際大会inオーストラリア」において男子シングルス・ダブルスで「銅メダル」を獲得しました! ちなみに「金」は世界ランク2位の香港の選手、「銀」は世界ランク1位の韓国の選手です。「貴重な体験ができました」と、本人談。



平成30年度 福翔高等学校 体育・文化部活動成績 《2018年7月～9月》

剣道部

- ◆全九州高等学校剣道大会 7月7日(土) 別府アリーナ
(女子団体戦予選リーグ)
福翔 0-0 高千穂(宮崎県1位)
福翔 2-0 三重総合(大分県1位)
(女子個人戦)
1回戦 西 メー 宮野(那覇)
2回戦 西 ツー 諸岡(長崎日大)
3回戦 西 -メ 伊達(三重総合) **ベスト16**
7月8日(日) 別府アリーナ
(女子団体予選リーグ)
福翔 1-0 長崎日大(長崎2位) **予選1位で決勝トーナメントへ**
(準々決勝)
福翔 2-1 鹿児島実業
(準決勝)
福翔 1-2 島原 **第3位**
- ◆玉龍旗高校剣道大会 7月24日(火) マリンメッセ福岡
玉龍旗高校剣道大会女子の部の開会式が行われた。
7月25日(水) マリンメッセ福岡
(女子の部)
2回戦 福翔-羽昨(石川県) 不戦3 勝利
7月26日(木) マリンメッセ福岡
(女子の部) 参加校399校
3回戦 福翔-星城(愛知県) 不戦2 勝利
4回戦 福翔-西海学園(長崎県) 不戦4 勝利
5回戦 福翔-富岡東(徳島県) 不戦2 勝利
6回戦 福翔-桐蔭学園(神奈川県) 大将戦 勝利
準々決勝 福翔-阿蘇中央(熊本県) 大将戦 勝利
準決勝 福翔-中村学園(福岡県) 大将戦 敗退
(男子の部) 竹刀検量 その後会場練習(選手7名)
7月27日(金) マリンメッセ福岡
男子開会式 8時
2回戦 福翔-愛工大名電(愛知県) 2年吉良 5人抜き 勝利
7月28日(土) マリンメッセ福岡
3回戦 福翔-明大中野(東京都) 不戦2 勝利
4回戦 福翔-岐阜城北(岐阜県) 2年吉良 5人抜き 勝利 **ベスト64に残る**
7月29日(日) マリンメッセ福岡
5回戦 福翔-盈進(広島県) 不戦2 勝利
6回戦 福翔-育英(兵庫県) 付箋1 敗退 **ベスト32**

男子サッカー部

- ◆第97回全国高校サッカー選手権大会 10月14日(日) 福岡フットボールセンター
対 八幡高校 0-1 敗退

女子サッカー部

- ◆平成30年度福岡県高等学校女子サッカー選手権大会
9月15日(土) 福岡フットボールセンター
1回戦 対 福岡女子商業高等学校 1-0で勝ち
2回戦 対 筑陽学園高等学校 0-17で負け

水泳部

- ◆全九州高等学校選手権新人水泳競技大会 9月29日(土) 熊本市立総合屋内プール
2年古賀南々帆 200m自由形 2:12.74 第15位
400m自由形 4:39.71 第13位

陸上競技部

- ◆第6回全国高等学校陸上競技選抜大会 8月25日(土)
ヤンマーフィールド長居(長居第2陸上競技場)
3-8 小世 龍世 300mH 42秒12 予選敗退
- ◆平成30年度福岡県高校新人陸上競技対抗選手権中部ブロック予選大会
9月15日(土) 博多の森 陸上競技場
2-4 菅原 渚 円盤投 34m53 3位
2-7 篠原 侑似 やり投 39m42 1位 **以上2名2種目 九州大会出場**
1-2 安部 星七 やり投 27m20
2-7 四元 真帆 走高跳 1m50 8位
2-6 西村光太郎 砲丸投 10m17
2-6 神代 絋希 砲丸投 記録なし
他の生徒はカメラオペレーター補助員を行った。
9月16日(日) 博多の森 陸上競技場
2-3 田島 利恩 円盤投 29m80
2-6 西村光太郎 円盤投 31m37
2-2 相園 春樹 やり投 49m97 6位
2-4 菅原 渚 砲丸投 10m73 4位
他の生徒はカメラオペレーター補助員を行った。
◆平成30年度全九州高等学校体育大会 第35回全九州高等学校新人陸上競技大会
10月11日(木) 大分スポーツ公園 大分銀行ドーム
2-7 篠原 侑似 やり投 41m62 5位
10月12日(金) 大分スポーツ公園 大分銀行ドーム
2-4 菅原 渚 円盤投 34m08 8位

ソフトボール部

- ◆平成30年度福岡県高等学校女子ソフトボール新人戦大会
10月13日(土) 精華女子高等学校グラウンド
対 小郡高校 15-2 勝ち
対 中村女子高校 2-7 負け

男子バスケットボール部

- ◆福岡県バスケットボール選手権大会 7月21日(土) 日本経済大学
福翔 86-65 修猷館
福翔 91-81 柳川
福岡県ベスト6 次の試合は10月27日

男子バレーボール部

- ◆全日本バレーボール高等学校選手権大会福岡県中部ブロック予選会
(春高中部ブロック予選) 9月29日(土) 新宮高等学校
2回戦 対 香住丘高校 2-0
決定戦 対 筑紫高校 2-0 **県大会出場決定**

女子バレーボール部

- ◆全日本高等学校バレーボール大会中部ブロック予選会 9月29日(土) 九州高校
福翔-光陵 2-0
福翔-筑紫中央 2-0 **中部ブロック7位 県大会出場決定**

野球部

- ◆全国高等学校野球選手権大会 南福岡大会 7月7日(土) ヤフオクドーム
開会式 中止
7月11日(水) 小郡市野球場
本校-筑紫中央高校 0-7
- ◆第143回九州地区高等学校野球大会福岡南部大会 9月16日(日) 松原公園野球場
3回戦 対 福岡大学付属大濠高校 2-10 7回コールド負け

コンピュータ部

- ◆全国高等学校情報処理競技大会全国大会 7月22日(日) 明海大学 浦安キャンパス
団体の部 24位
個人の部 2-1 山川 諒大 57位
3-1 森田 大斗 89位
3-9 平間 諒 187位
3-2 荒金 千輝 246位

書道部

- ◆平成30年度第33回高文連書道部門福岡地区禪墨大会
9月22日(土) 福岡県立城南高等学校
1-8 土山 琴子 特選受賞
2-3 大津 悠桜 特選受賞 **県大会出場決定**
- ◆平成30年度第33回福岡県高等学校総合文化祭 書道部門
10月13日(土) 久留米市立南筑高等学校
福岡県4地区約100校約1000人の中から勝ち抜いた220人が出場し、
全国大会推薦10人、特選45人が選出された。
本校からは2人が出場し、成績は、下記の通りである。
全国大会推薦(佐賀大会)・・・2-3 大津 悠桜
特選・・・1-8 土山 琴子

吹奏楽部

- ◆第63回福岡吹奏楽コンクール
7月26日(木) 福岡サンパレス 大ホール
福岡吹奏楽連盟主催の福岡吹奏楽コンクールに出場した。
出演順は13番 課題曲「エレウシスの祭儀」、
自由曲「GR」よりシンフォニックセレクションを演奏。
【参加者】女子67人 男子6人 計73人
【引率者】4人
- ◆7月27日(金) 福岡サンパレス 大ホール
福岡吹奏楽連盟主催の福岡吹奏楽コンクールに出場した。
審査の結果、金賞を受賞、県大会へ推薦された。(10団体/57団体推薦)
- ◆8月4日(土) 福岡サンパレス 大ホール
福岡吹奏楽連盟主催の福岡吹奏楽コンクールに出場した。
出演順は3番
課題曲「エレウシスの祭儀」、自由曲「GR」よりシンフォニックセレクションを演奏。
銀賞を受賞し、九州大会へ推薦された。(8団体/20団体)
【参加者】女子67人 男子6人 計73人
【引率者】4人
- ◆第37回福岡県高等学校音楽コンクール 8月22日(水) 北九州市立響ホール
福岡県高等学校芸術・文化連盟主催の福岡県高等学校コンクールに出場
Trb出田希乃(伴奏:松井南帆)が出演した。銀賞を受賞した。
【参加者】女子2人 男子0人 計2人
【引率者】1人
- ◆第63回九州吹奏楽コンクール 8月26日(日) 熊本県立劇場
九州吹奏楽連盟主催の九州吹奏楽コンクールに出場した。出演順は9番。
課題曲「エレウシスの祭儀」、自由曲「GR」よりシンフォニックセレクションを演奏。
金賞を受賞した。(9位/26団体)
【参加者】女子67人 男子6人 計73人
【引率者】4人
- ◆第33回福岡県高等学校総合文化祭 福岡地区音楽会
9月16日(日) 筑紫野市文化会館
第33回福岡県高等学校総合文化祭福岡地区音楽会に出場した。
福島弘和曲「ラッキードラゴン〜第五福竜丸の記憶」を演奏した。10月17日の
表彰式の結果、最優秀賞を受賞し県大会へ推薦された。(7団体/32団体推薦)
【参加者】女子50人 男子6人 計56人
【引率者】4人

美術部

- ◆第33回福岡地区美術・工芸展 7月17日(火) 福岡県立美術館
生徒・顧問W特選 3-1 愛智裕美子
2-2 大津 広季
1-5 徳永 泰希
生徒特選 3-1 岩本 燿美

簿記電卓部

- ◆全国高等学校IT・簿記選手権大会 7月25日(水) 福岡工業大学
団体の部 優秀賞
個人の部 2-4 大久保 明信 敢闘賞入賞

平成30年4月

着任挨拶

船木 京子 (国語)



「嗚呼此の慈愛なる、父母の膝下を去り、遠く学窓の音燈に懇み、父母をして遠望の憂いを抱かしむ」「鴻恩の万分の一たりとも報いんと、奮勉の熱望、愈高まれり」文化祭の日に歴史資料室を見せていただいた時、私の中に刻まれた一節です。親元を離れて学んだ少年出光佐三氏が夏休みに帰省した折父母に抱いた敬愛と感謝。この言葉を唱えながら福翔高校の日々を重ねていく所存です。

金生 珠美 (国語)



本年度、福岡女子高校から参りました金生(かの)です。前任校では経験したことのなかった男子生徒の野太く元気な挨拶の声に、最初は慣れず戸惑う日々でしたが、今では元気をもらう毎日です。これから福翔高校の一員として、生徒の皆さんが充実した学校生活を送れるよう、「堅忍不拔」の心を持って「正直一途」に尽力いたします。どうぞよろしくお願いたします。

松田めぐみ
(理科/生物)



本年度の異動で本校に赴任いたしました松田と申します。担当教科は理科(生物)です。車で通勤しているのですが、毎朝、福翔農園の野菜たちや大きな花壇の花の成長を観察し、校舎に入ります。植えたばかりの苗が、次第に枝数がふえ、満開になると嬉しいものです。生徒の皆さんの日々のちょっとした成長を共に喜び合えるよう、福翔高校の一員として頑張っていきたいです。

宮原 里実
(理科/化学)



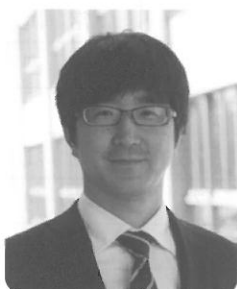
本年度、新規採用で福翔高校に長崎より参りました宮原です。多くの卒業生が作ってこられた伝統を守りつつ、新しいことにもチャレンジしようとする生徒・先生方がおられるこの学校で勤務できることを嬉しく思います。生徒たちが本校で安心して夢に向かって走れるよう精一杯サポートしていきたいと思ひます。よろしくお願ひ致します。

村田 未希 (英語)



みなさんこんにちは。本年度、新規採用で着任いたしました。福翔高校を卒業し、教師としてまたここに帰ってこられたことを、とても嬉しく思っています。相変わらず元気で積極的な福翔生に毎日パワーをもらっています。これまでの経験を活かし、私も生徒たちに負けないよう元気で頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

勝原 修 (英語)



今年度の異動で福翔高校に赴任いたしました英語科の勝原です。福岡西陵高校、福岡女子高校に続き、市立高校では福翔が3校目になります。歴史と伝統を重んじつつ、新しいことに挑戦を続ける福翔高校で、「温故知新」の精神で教育活動に取り組み、生徒とともに成長したいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

園山 晃将
(保健体育)



本年度より、新規採用で福翔高校に赴任いたしました。担当教科は保健体育です。部活動は女子ソフトボール部の顧問をしています。福翔高校の生徒は素直で元気があり、私自身もたくさんエネルギーをもらっています。歴史と伝統ある本校に赴任できることを誇りに思い、生徒一人ひとりと本気で向き合い、福翔高校の一員として頑張ります。どうぞ宜しくお願ひ致します。



トピックス

第49回
福商会ゴルフ大会

平成30年9月12日(水)、雷山ゴルフ倶楽部で、恒例の松、竹、梅の3組に分かれ、前回よりも6人多い86人の同窓生が集い、暑過ぎず雨も降らず絶好のゴルフ日和の中、ワイワイ楽しく18ホールを回りました。

59回生までの松組優勝は、久保初雄さん(56回生)、69回生までの竹組優勝は阿部隆雄さん(69回生)、70回生以降の梅組優勝は浜寛さん(78回生)でした。

表彰式ではゴルフ委員長古田康二さん(69回生)らによる順位ごとの豪華賞品の授与



左から浜さん、久保さん、阿部さん

	松組	回生	竹組	回生	梅組	回生
優勝	久保初雄	56	阿部隆雄	69	浜寛	78
準優勝	篠隈光彦	58	石橋政彦	68	跡部宗教	79
3位	佐々木均	58	湯川俊昭	69	古賀充彦	80
4位	松本忠敬	56	長崎武	68	富永明	70
5位	小嶋康博	59	金子浩文	61	横山繁浩	77
6位	山下励三	54	川瀧哲雄	63	合瀬友啓	93
7位	石川暢一郎	59	石橋泰男	64	金子久文	76
8位	川崎輝男	58	根上晃	64	鳥飼俊宏	77
9位	高田利治	54	湯川恵美子	69	北野雅基	83
10位	今井英喜	56	井上信男	60	実淵重樹	70

(ダブルバーニア)

が行われ、今回も90歳を超えてなお豊樂とされる紳士花村清二さん(41回生)は、「スコア100で回りれ!」と20歳を目指します!と日頃の規則正しい生活の秘訣を話されました。また、湯下稔明さん(60回生)からは福翔奨学会理事長として「平成30年4月1日付で、公益法人の認定を受けました」と報告を兼ねた挨拶がありました。

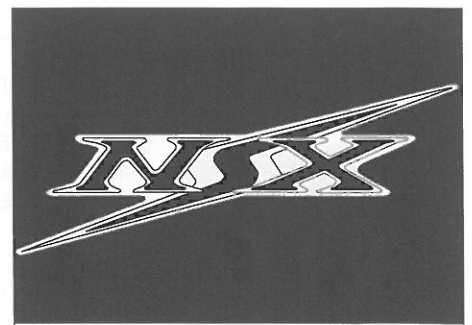
表彰式のあと、次回当番幹事山部力さん(94回生)から、6月の合同同窓大会に向けての挨拶があり、締めは小林傑さん(90回生)の音頭により全員で校歌斉唱を行いました。今

回生	お名前	回生	お名前
41	花村清二様	69	吉田康一様
46	野田仁久様	70	富永明様
52	山口毅様	70	月見佳二様
54	河村準二様	70	常岡知美様
58	川崎輝男様	73	野口嘉孝様
58	篠隈光彦様	74	末松義成様
58	松浦豊喜様	75	堀江徹様
59	鬼木偉雄様	75	吉村俊之様
59	藤洋之助様	76	谷幸典様
別13	本永禎子様	77	鳥飼俊宏様
60	石川浩二郎様	77	日野孝治様
60	湯下稔明様	78	無津呂繁憲様
61	井上辰馬様	79	跡部宗教様
62	吉田扶久子様	82	深川忠昭様
64	平田稔樹様・哲子様	83	北野雅基様
67	寺崎裕幸様	89	高木英明様
68	岩井田光義様	100	島田祐樹様
68	藤木直幸様		福翔奨学会様
69	阿部隆雄様		ホテルオークラ福岡様
69	塚原憲二様		雷山ゴルフ倶楽部様

第49回福商会ゴルフ大会へ賞品をご協賛いただきました皆様、感謝申し上げます。

年は9月11日(水)に雷山ゴルフ倶楽部で開催いたします。皆さんお誘い合わせのうえ、大勢の方の参加をお待ちしています。なお、今回は、第50回目の記念大会であり、表彰式は懇親会を兼ねて別会場での開催を計画しています。

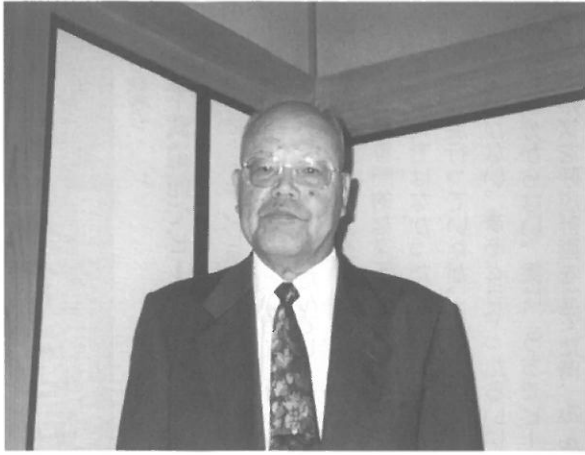
また、今大会でも多くの同窓生をはじめ関係各位から豪華賞品をご提供いただきました誠にありがとうございます。この場をお借りしまして重ねて感謝申し上げます。



株式会社エヌ・エス・エックス

私の人生を決めた『福商バスケット部』

昭和28年4月、夢と希望と不安を抱いて堅粕校舎の門を潜りました。中学校時代にバスケットボールをしていた私は、福商入学後すぐにバスケット部に入部し、そこでは部の歴史をはじめ、チームの規律、伝統ある福商バスケット部としての自覚等、多くのことを学びました。現・山口油屋福太郎 代表取締役社長 山口毅氏(52回生=福商会元理事長)はじめ諸先輩方から、厳しくそして優しいご指導を受けたことを思い出します。この時の体験は私に、仲間との絆、一生懸命取り組むことの大切さ、相手を思いやり、ともに励むことの素晴らしさ等、今も私の根底にある多くのことを教えてくれました。



高3の進路決定時には、迷うことなく進学、就職課程を選択し教員を目指しました。福商で受けた教育の素晴らしさが身に沁み、バスケット時代の指導が忘れられなかったからです。

大学卒業時には、教員免許状を頂き、採用試験にも無事合格。教員としての第1歩を踏み出しました。徳島県下、主に阿南市内の公立学校で町の、山の、海の学校へと赴任し、生徒への対応、指導は、福商時代に教えてもらったことを自分なりに試行錯誤しながら実践して参りました。『熱・意気・力』をモットーとし、生徒たちに向き合い学級運営にも活かしてきました。生徒が卒業する時には、はなむけの言葉として、この言葉を贈り、管理職となつてからは、『熱・意気・力』を心にとめ、学校経営に臨みました。常に福商バスケット部で学んだことが私の中にあつたからです。

定年退職後は、地元の公民館長として迎えられる15年間務めさせていただきました。地域への恩返しと思ひ地域の創生、町おこしに取り組み、行事等においても『熱・意気・力』を合言葉に地域のみならず共に歩んできました。

現在は、公民館を退職し、地元の小・中学校の学校評議員や公民館運営審議委員にボランティアとして参加しています。福商での出会い、学びは私の人生を決定付けたとしても過言ではありません。本当に感謝しています。

終わりに、これからの母校福翔(商)のますますのご発展と、在校生並びに教職員の皆様方の今後のご活躍と、OBの皆様方のご健勝を祈念し結びといたします。

辻 三郎(54回生・徳島県在住)

私と社交ダンス

私は63回生、72歳。世間で言う高齢者の部類に入りますが、気持ちはいつも青春、まだまだ競技ダンスでチャレンジを続けています。最近、テレビでキンタローが活躍した番組を見られた人も多いと思いますが、あんな感じの競技会ダンスです。種目的に私は、燕尾服とドレスで踊る、ワルツとかタンゴなどのモダン種目です。

九州では年間30回位の試合があり、私は15回位出場します。年間の成績により、全国的にランク付けが決定し、又、毎年昇降格も決められ、かなり厳しい世界です。そのため、私も毎日の身体作り、週2回のレッスン、2、3回の練習で必死に頑張っています。その他、体育館、施設等を利用して週2回程、自分主催のダンスミーパーティを開き、廻りの人達に還元しています。平均40〜50人程参加されますが、感心するのが参加される人達で、かなりの年配にもかかわらず、更衣室から出てくる時は、どこのマダムかと思う程、見事に変身し、会場では華麗な舞を楽しんでおられます。素敵なお音楽に乗り、身体を大きく躍動



させ、少しでも巧くなろうと努力し、異性と手を合わせ、ときめきを感じながら嬉しそうに踊る姿は、まさしく年齢を超えた青春そのものの姿です。そして、その相手の一人として、少しは役に立てるものと自負しています。

先日、廻りの人達から、称号と一緒にタスキを贈られました。そのタスキには、こう書いてありました。『私は世界で一番幸せな男です』

井上 清(63回生)

英語教室のお誘い

私は1965年(昭和42年)から12年間福商で英語教師として働かせて頂きました。上野(旧姓近藤)温子(はなこ)と申します。「自由で



ざつぱらん」な校風の中、働きましたことはとても懐かしく感謝しています。

12月で74歳になり何かできるかと、福商に恩返しをしたいと思い、私が人生で学んだ最も大事なことを分かち合えたらと、Bible(バイブル)を、Good News Bible(グッドニュースバイブル)と、中高生英語で読めるステキな線描きの絵付きのBibleがあります。

永遠のベストセラー、Bibleを楽しんで読んで毎日の生活を活性化しませんか?

毎回英語の歌を歌います

〈日時〉毎月第一水曜日 午後1時〜1時30分
 〈場所〉福商会館会議室
 〈料金〉会議室使用料として
 1人1回1,000円(8人以上の場合)

右手にメガホン左手にそろばん Vol.2

〜東京アンダーナイト物語「著者：山本信二郎(52回生)」を読んで〜

前号より続き

○日本武道館でビートルズ○

山内「ラジオとかテレビ番組に出る前に、そういうところがあるということはお出演関係者も分かっていたんでしょね」

山本「今みたいにね。大きな劇場とか、ホールとか専門的なステージがあるという時代ではなかったたので、アメリカでは流行っていたが、日本ではそうはいかない。まあどうやったらいいのかわからない。実は、うちでビートルズを呼ぶ計画を立てた時、みんな慌ててたんです。(武道館で公演する)「ビートルズが『こんな狭い所でやれない』と言って」



ビートルズ サイン入り

山内「そうですか、それで日本武道館で」

山本「それでも、あれ以上大きな会場はないのだから。それで、あの武道館でやらせてもらえるよう許可をとるのに苦労しましたよ」

山内「あそこは武道のメッカですからね」

山本「武道館を使わせてもらうため、警視総監に頼み込みました。それこそ政治家

を動かしたりでやっと。そうしたら『若いもんが墮落する』と行って、とんでもないバツシングでしょ」

山内「バツシングとかあったのですか?」

山本「それはもう、世の中の悪者になりましたよ」

山内「あの当時、PPMとかポプデュランの歌は反戦歌だったようですが、私は知らなかったたので、そう思っていないたんですけれど、単純にリズムとかメロディを聞いて『いい歌だなあ』と聞いていました。耳にスツと入ってきて、いつしか口ずさんでいました。当時の日本には、ヒッピーとかいて反戦歌というイメージがありました。外国の曲をギターでも弾くものなら、ちょっと異質な感じがして。日本でも長髪が流行ってヒッピーは反社会的な風潮が強かったですね。でもあの当時、日本もいよいよ、考え方や文化が変わってきたといいますが、社会の制度や雰囲気が変わっていったような時代ではなかったたのでしょうか?今振り返ると、日本の過渡期だったような気がしますね」

山内「だから、皆そういう時代を超えて、今日がある訳ですよ」

山内「あの当時、山本先輩は海外に行かれて、スターを呼んでくるという、感性と云うか、センスというか度胸というか、凄いですね。度胸と行動力が」

山本「まあ、好きだということ。ある程度何も考えずに、好奇心が動いたというか、みんな分からないからできたというか、

なんだ、これがナツキン・コールか?これがアメリカか?という感じで、訳が分からなかったな。お客さんも年配の人が多かったから、分ってもらえたのかなと思っ」

ナット・キング・コール、
アール・グラント

山内「雰囲気を楽しむだけですか?」

山本「そう、何じゃこれは」という感じで、恐らく8割の人は、高いから行けない。行きたいけどお金がない。ない人が純粹にそう思っていた。2割ぐらいの人が好きでと言うか、本当に好きな人しかお金を払えないし、一番分らない人達が、お金あるから来ているわけ、ものすごくお客さんの落差が激しかったですね。だからアメリカでは、もう痺れるくらい熱心に手をたたくていたのが、日本はガヤガヤでしょう。お客さんが分かっているから。それをまずホステスさんを教育して『ショー』の見方を教えながら、ずっと『マナー』を覚えさせました。

山内「そうですね。日本には、お酒を飲みながらショーを見る文化がなかった。お座敷で芸者さんが踊って宴会と言っか、そういうものしかなかったたのですね。当時の日本は」

山本「こつこつ席に座ってというのがない。だからほとんどの人が、席に座って靴

を脱いでアグラをかこうとするのですよ。こちらがマナーをお伝えすると、なんかこの店はアグラをかけるいなあ、という感じから、だんだん『マナー』に慣れはじめてきましたから、私は内心『シメタ、シメタ』と思いましたよ。」

山内「それには時間がかかったたでしょうね。」

山本「それで、そうそう、テーブルでも日本酒という人が多く、特に遠くから来た人々九州や東北から来た人々絶対日本酒。そこで、みんなと相談して、日本酒も置くけど、ファッショングラスでロックで出すと、『なんな!この酒は?』となる訳ですよ」

山内「日本酒のロック、は、そんないきさつで始まったたんですね?」

山本「外人が見たってわかんない。おしゃしだね」というふうに行っていたたんです。だから、ずっと従業員を仕込んでいきましたね。」

○ニューラテンクォーターの「接客五訓」

一、〈清潔〉お店の清潔、調理場の衛生と食器、窓・カーテン・ガラス・植木すべて清潔に。

二、〈整頓〉その時、その時の瞬間にお客様に満足いただける整頓を。

三、〈迅速〉料理は温かいものは温かく冷たいものは冷たくその持ち味をお客様に迅速にサービスする。

四、〈親切と丁寧〉品物の運搬業にならないうようすべて親切丁寧な仕事。

五、〈気品(上品)〉芸術的な最高の仕事をすると自信とプライドを。

常に自ら進んで奉仕する、楽しいムードを満喫してもらう心がけ、「真」「善」「美」で全精神・全体力・全能力を打込む

「食事も忘れ、話に夢中のところウエイ
レスに催促され、びっつまぶしコース
を堪能！」

○閑話休題○

テーマの「右手にメガホン、左手にそろばん」は、先輩の経営学字の精神です。
ニューラテンクォーターを舞台に、メガホンをもって監督・采配を振るわれ、福商で学んだそろばんを活かし、シヨウ（商）二天作の五）を考え、クラブ経営において映画監督を实践されました。映画監督になる夢は達成されたも同然でしょう。
先輩の人生は、実に波乱万丈、とてもドラマチックです。



昭和のヒーロー力道山

著書「東京アンダーナイト」第一章の力道山事件のくだりは衝撃的でした。

○「力道山事件」のくだり○

「師走の日曜日、事件は起こった。
ホールでホステスとダンスを踊っていた力道山が洗面所に向かったのは、11時を過ぎた頃だった。

私の関係者やその筋の方、私を呼んでいるお客様、その他大切なお客様が来店するときは、フロントから応接室にいる私に必ず連絡が入る。

客の心理とは面白いもので、いったん席を立てて洗面所で用を足すときに不思議と

「里心、がつく。「そろそろ引き上げるか」という気持ちになるのは、決まってこの場所なのである。だから、私は洗面所前のホールで待ち構え、「ご気分いかがですか」と挨拶をしたり、世間話を持ちかける。そうやって芽生えかけた里心を追い払う目的が一つだが、同時に、フロアではできない内緒話の相手になったり、他のお客様の手前、ご挨拶できないお客様に声を掛けるのも洗面所前のホールであった。

「リキさんがトイレに行かれました」

連絡を受けた私はさっそくロビーホールに向かった。いつものようにロビーホールの椅子に座り、力道山が用を足して出てくるのを待たためである。

腰を下ろして間もなくのことだった。力道山が洗面所から出てくる気配にふっと腰を上げた私の前を、不意に黒い影が通り過ぎ、洗面所に向かって歩いて行ったが、タツバは、力道山と同じくらいある（180センチ近い）大きな男だった。

洗面所から力道山が出てくる。と同時に、その男が洗面所の前にたどり着く。洗面所の入口のところをちょうど力道山とその男が鉢合わせするかたちになった。

その瞬間、面と向かった一人の体は、右に、左にと、お互いに道を譲りあっているかのように揺れ動いた。

それからのことはあっという間の出来事だった。

いきなり力道山の両手が男の胸のあたりを突いた。酔っぱらっているとはいえ、相撲で鍛えた突きである。2、3メートル後ろにふっ飛ばされ、男は尻餅をついた。相手は力道山である。普通ならばそれで

終わりだろうが、男はひるむことなく立ち上がり、すかさず力道山に飛びかかっていった。首に手を回すようにして、男は力道山につかみかかった。2人は組み合ったまま、力道山が体重に任せて覆いかぶさったか、男が引き倒したが、一瞬のことで正確には分からないが、とにかく力道山が上になるかたちで床に倒れこんだ。

と、次の瞬間、下になった男が力道山を跳ね上げるようにして2人の体が離れた。

力道山の巨体の背中がホールの壁にぶつかる。ドスンと地響きのような大きな音がして、あたりのガラスがビリビリと鳴った。力道山は床にへたりこむように腰を落とした。

あとでわかったことは、力道山が男の上に倒れかかったとき、下になった男の引き抜いたナイフが力道山の重さで腹部に刺さったということだ。だが、そのときの私にそんなことを考える余裕などない。

突然の緊迫した事態に、私は中腰のまま2人の様子に釘付けになっていた。金縛りにあったように体が動かなくなったのを覚えている。

力道山から離れた男はすかさず立ち上がり、腰を低く落とし、両腕をぐっと前に差し出す戦闘態勢で身構えた。その右手にナイフが光っていた。次の瞬間、ふっと目が合っ、男は私の存在に気づいたようだった。カッチャン!?・・・(以下略)

先輩は事件の目撃者だったのです。

○多彩な人脈○

事業に関しても。勝新太郎氏アイデアのイランでのナイトクラブ計画に奔走され、



勝新太郎と談笑する若き著者

ご苦労されています。

多彩な人脈、多彩な行動、多彩な接客対応に驚きです。先輩の精神は、「出会いを大切に！」です。昔、松本清張先生が来店された時、「人生は出会いとふれあいだよ」と言われたことが脳裏にあって、これが原点だったと回想されておられました。

○先輩のお話を伺って○

2019年5月1日から新しい年号です。ついこの前「昭和」から「平成」になったような気がしていましたが、もう今年で31年です。昭和が遠い記憶の中に消えてしまっ
て行くような気がします。

本の中の「懐かしい写真」セピア色の昭和に何かこみ上げてくるものがありました。あの日、あの時、あの場所、あんな事、こんな事を思い浮かべてしまいました。ちよっと感傷的になりながら感動し、いろんな事を思いつつ書き綴りました。

先輩の本のテーマは「高い意志」と「感謝する気持」と「人との出会い」ですが、私はこれまで特に考えたこともありませんでした。(次号へ続く)

青春時代よみがえる!?

～ラテン音楽会に
東京支部同志集つ～

福商会報に連載中の「右手にメガホン左手にそろばん」(70回生山内正信氏投稿)に登場する伝説のナイトクラブ「ニューラテックオーター」で演じられた、昭和の人氣外国人スーパースター達の奇跡の歌声は、当時を想像するだけで胸が熱くなります。スターのギャラが凄かった!

山本信太郎先輩(52回生)の話では、1973年開店15周年記念のトム・ジョーンズ・ショーは、ギャラが10万ドル(340万円)もかかることになり、300席のお客からいただく料金は、お一人様12万円で当時の初任給と同じぐらいにしないとそろばんが合わない企画だったそうです。

このビッグイベントは、マスコミにも大きく取り上げられ、客席は超満員の大成功を収められたそうですが、実は「ひやひやものだった」と述懐されています。

そんなお話を伺っていたので、何とか当時のスーパースター達の歌声を再現できないものかと夢見ていたところ、何と当時の貴重なライブ音源が秘蔵されていたことが分かり、同じ時代を生き抜いてきた友らと旨い酒を飲みながら、青春を語りあいたいと思い、ここに、10月28日、音楽視聴会を開催させていただきます。

さて、皆さん何人ぐらいビッグスターをご存知でしょうか?

ナット・キング・コール、パティ・ペイジ、トリオ・ロス・パンチョス、ザ・フォー・ラズ、ザ・ミルス・ブラザーズ、カテリーナ・バレンテ、ビリー・エクスタイン、ローズマリー・クルーニー、ルイ・アームストロング、ジュリー・ロンドン、ボビー・トゥルー、ロス・トレス・ディアマンテス、トニー・ウィリアムス、パット・ブーン、キリー・スミス、ボビー・ライデル、ナンシー・ウィルソン、サム・テイラー、サミー・ディヴィス・Jr、アール・グラント以上20人あげました。(これくらいでよかるももん。14人覚えたら認知症心配なか)

この中で数人を山本先輩に編集いただき、赤坂の「金龍」で開催、二段重箱弁当に舌鼓を打ちながら視聴しました。

90歳にして、カラオケ、ゴルフと熱と力溢れ、かつ、奥様思い(同伴でご参加に感謝)の意気に満ちた福田吉雄先輩(44回生)の乾杯の音頭で会の火がたが切られ、参加者14人(44回生7回生、同伴者3人のユニークな自己紹介で隠れ才能を発見したり、懇親が図れたり和気あいあいの楽しい音楽会となりました。

老生も森田公一とトップギャランの「青春時代」がよみがえり、胸にとげさる、迷いの時代を思ったのでした。

限られた2時間、ランチ一段落のところ、後半はCSのヒストリーチャンネルテレビ9月29日放映番組から、「ザ・バイオグラフィー」(山本先輩出演)録画DVDを45分間観賞しました。



前列右から3人目山本さん

この番組は、山本先輩の回顧談を中心に、湯川れい子さんの思い出・感動話、元ナンバーワンホステスさんの喜怒哀楽話、キョードー東京山崎社長談、力道山事件の真相、ホテルニュージャパンの火事事件や政界芸能・スポーツ界など著名人交友録など満載で、感動とともに人生訓として大変参考になりました。

音楽は素晴らしい!

写真は、青春時代にタイムスリップした参加者です。

榎田 康義(53回生)

第3回「福笑お達者倶楽部」開催

～ピンピン100歳～

11月7日、午後3時から第3回の「福笑お達者倶楽部」を開催しました。43人が出席し、越智英之さん(57回生)から「私の剣道人生と健康」のテーマで話をしていただきました。母校の剣道部を定期的に訪れ「これが健康の源」と話されていました。

会食では「ワイワイ、ガヤガヤ」と昔話しゃ世相などについて楽しんでいました。

代表世話人 後藤 幹生(55回生)

〈次回開催日〉平成31年2月6日(水)

〈時間〉15時～17時

〈場所〉福商会館会議室

〈参加対象者〉70歳以上の福商会会員

〈懇親会費〉2,000円(都度徴収いたします)

※会食いたしますので、ご参加の方は前日までに福商会事務局(☎09927119890)へご連絡願います。



関西地方オープンキャンパスで現役生との交流会に参加

平成30年8月4日(土)、福翔現役生の有志による関西地方オープンキャンパスが開催されました。当日は木村先生、葭原先生、黒木先生の引率で、3年生9人と2年生1人が関関同立といった有名私大の見学の後、京都駅前の松本旅館で我々OB(内現役大学生4人)と交流会を行いました。

京阪神支部役員の高田支部長(65回生)と境事務局長(65回生)にご参加いただき、合格祈願のエンールを送っていただきました。

交流会では福翔生から「在学当時はどんな勉強をしていたか」、「いつから本格的に勉強し始めたか」などたくさん質問を受けました。3年の夏の時点で本気で勉強をしていない(と思われる)福翔生がいましたので、是非これから必死に頑張ってくださいと思います。まだ間に合います!!

また引率の木村先生は私が現役の時に3年間担任をしていた恩師であり、数年ぶりにゆつくりとお話をするのができました。私が卒業後に4人目のお子さんが出てきたことには大変驚きましたが、お互いの近況報告ができてとても嬉しかったです。良い機会をいただき、ありがとうございました。

京阪神支部としましては福翔生から関西有名私大に合格者がますますように切に願っております。

ります。最後の最後まで諦めずに勉強を頑張ってください。

葭田 亮史(108回生)



宝満山登頂600回達成

私は昭和16年2月17日生まれの77歳です。

昭和34年に福岡商業を卒業し西部ガスに入社。2年後の昭和36年から福岡大学2部に入學、昭和40年に卒業し、平成12年に西部ガスを60歳で定年退職しました。趣味は家内が旅行好きで、



退職後から海外55回、国内57回、日帰り1600回と一緒に旅行しました。

また、写真の編集が趣味で日帰りでも400枚、10日間の旅では2,400枚ほど撮りました。

その後、写真をパソコンに入れ、A4版に編集します。日帰りで10枚程度、10日間で最高60枚にもなります。次は登山が好きで、海外の山では2000年にマレーシアのキナバル山(4,093m)が最高で国内の日本百名山39山、九州百名山85山、宝満山600回で、宝満山は2000年に定年になって数えはじめ、スポーツジムに年間200日通い、登山は週1回の休館日に登り、平成30年8月11日(山の日)に達成しました。今後の目標は700回です。

原野 保之(57回生)



2018.8.11(山の日)宝満山600回登頂記念 山仲間とともに

囲碁を始めませんか

福商碁楽会では、毎月1回、福商会館で囲碁を楽しみながら学生時代の昔話などの雑談を交わし、1日を楽しく過ごしております。



多くの方が、囲碁は難しいと感じている様ですが、ルールは極めて簡単で、ルールを覚えると囲碁の奥深さに感動し、楽しみも増してきます。囲碁が全くできない方も分かりやすく指導しますので、お気軽に入会してください。

興味のある方や入会を希望される方は、福商会事務局(電話092-711-9899)または左記の福商碁楽会役員にお問い合わせください。

〈会長〉 矢木 雅夫(65回生)

〈幹事〉 柴田 重徳(68回生)

〈副幹事〉 橋本龍一郎(64回生)

〔例会〕 日時 毎月第4土曜日、10時30分から17時まで

〔場所〕 福商会館2階応接室

〔年会費〕 3,000円

「青柳喜兵衛とその時代」展を観て

10月の初旬、さわやかに晴れ渡った秋空の日に北九州市美術館を訪れた。福商第20回生青柳喜兵衛氏の「青柳喜兵衛とその時代」の展覧会が開かれているからだ。

展示会場に入るとまず印象的だったのは「台城古鶏鳴字」、「揚子江河港」の2点。どちらも福商在学中の修学旅行の時にスケッチしたものだ。当時の訪問地は上海、蘇州、杭州、南京。海外雄飛に富んだ当時の校風をしっかりと反映している。どちらの作品も大胆に曲線を生かした描写で、寺院や樹木、また揚子江とその周辺を俯瞰した構図は全体にやさしい印象を与えている。

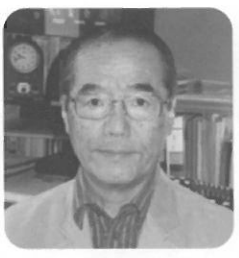
会場最後を飾る2点は心をぐっと引き寄せられる作品である。「坊也童心」(1936)と「天翔ける神々」(1937)。両作品の中心に童子が描かれその大きな目はどこを見ているのか、「坊也童心」は藤椅子に腰掛ける奴隷を背景にちよっとお澄ましをしているようにも見える。一方、「天翔ける神々」の童



子は両手を思いっきり上げて張子の虎にまたがり、歓声がすくなくでも聞こえてきそう。太陽と鯉のぼり、さらに富士山を配した構図は男の子の祝日を高らかに歌うように思える。共通して言えるのは童子の表情に何の暗さも悲しみも読み取れないことである。しかし、この童子は青柳氏の次男喜惣衛君(きそうゑ)だったこと、そして2年前に他界した忘れえぬ愛児だったこと。悲しみにむせびながら何度も画筆を折ることがあっただろうが、仕上がった作品には悲しさが微塵も表れていないがゆえにその悲しみは一層深いと言える。そして青柳氏自身が作品製作中に肺結核に冒され、わずか2年足らずのうちこの世を去ってしまった。改めてこの作品2点を眺めてみると青柳氏のわが子への慈愛と颯爽たる人生を彷彿とさせる。まさに疾風のごとくその人生を駆け抜けたということが、享年34歳。

福翔高校 教諭 飛松 正義

高川博さん(61回生)本を出版



校歌の冒頭には「潮湧き立つ玄海の」とありますが、この度「玄界灘を舞台にして、古代日本の姿の復元に

チャレンジしました」と語っておられました。西谷正先生(九大名誉教授)からも推薦を頂いております。

高川さんの出版は(会報166号)2013年5月発行)に続き、2回目のご紹介です。古代史の研究をライフワークにされています。タイトル「玄界灘から見る古代日本」

出版社：梓書院(福岡市博多区千代)
価格：1,800円+税
発売日：2019年1月15日

【著者紹介】

職歴：安田火災海上保険
(現、損害保険ジャパン日本興亜)
出身地：大野城市
現住所：さいたま市浦和区



私、似顔絵師をしています！

似顔絵師名：未知瑠
似顔絵師歴：3年
活動場所：主に北九州市門司港海峡プラザ2階

20代は漫画家を5年間していました。結婚を機に専業主婦となり、子育てに追われる生活に。

それから数十年...10代の頃から入会している漫画研究会の似顔絵師で活躍している仲間から「似顔絵師をやってみないか」と声をかけられ、軽い気持ちで始めました。早3年、すっかりプロの似顔絵師に。漫画家に戻るための修行で始めたのに...

定期的に門司港海峡プラザにも出店していますので、どうぞ遊びに来てください。私の出店はホームページにて記載しています。似顔絵のイベント出張も行っていますので、御用の際は呼び下さいませ。ご注文、お待ちしております。 立花 美千子(73回生)



〈ホームページ〉 www.nigaoe-michiru.net
〈E-mail〉 syoboneko91@gmail.com

日本赤十字社へ寄付

11月7日、石川理事長、川瀧専務理事は日本赤十字社福岡県支部を訪問し、「大阪北部地震(6月)、西日本豪雨(7月)で被災に遭った方々へ役立てて下さい」と、20万円を寄付しました。

これは、昨年6月に開かれた全国合同同窓大会で「災害救援募金」を行ったとき、皆様からの集まった募金です。皆様のご厚情に感謝申し上げます。

我ら福商(福翔)一家

PART 1

長女 (故) 竹内勝子さん(54回生)



〔当時〕
神鋼商事鹿児島出張所長に嫁す
子2人・孫4人
2012年死去

長男 清水将英さん(57回生)



〔当時〕
日新火災鹿児島支店勤務
〔現在〕
57回生理事
78歳・金婚式
子2人・孫5人
福岡市中央区在住

二女 山下連子さん(60回生)



〔当時〕
大和銀行福岡支店勤務
〔現在〕
子3人・孫4人
福岡市西区在住

三女 宿輪直子さん(65回生)



〔当時〕
大和銀行天神支店勤務
〔現在〕
子3人・孫1人
福岡市中央区在住

四女 上田友子さん(67回生)



〔当時〕
商工中金福岡支店勤務
〔現在〕
子2人・孫4人
神奈川県川崎市在住



清水将英さん

あれから50年、まさか福商一家の紹介欄に登場するとは、ビックリの一言に尽きる。

何はともあれ、我が清水家5人の兄妹は、福商高校で15年間勉学・部活に励み、社会に出て一生懸命に努力して、それぞれに佳き伴侶に出会い、子や孫に恵まれて幸せな日々を、なに不自由なくおこなっている。それというのも母校での恩師の方々の教育、沢山の友人との交遊のおかげと感謝するばかりである。78歳を迎えた今日、大腸癌を克服する為に週5日の卓球リハビリに励んでいる。やがて父母の眠る博多の名刹聖福寺が私の眠る場所となるだろう。 清水 将英(57回生)

天国

(一) 死期も 近づく 八十八や
野にも 山にも 枯れ葉が 落ちる
あれに 見えるは お寺じやないか
白い 墓石に 供花台

(二) よくぞ 生きたよ 百歳までも
孫や曾孫に とりかこまれて
あれに 見えるは 蓮華のはたけ
今に いくぞよ 黄泉(よみ)の国

◇スマホで「童謡・茶摘み」のカラオケアプリを利用して、拍子合わせをしながら唄ってみてください。

我ら福商(福翔)一家

PART 2

93回生の村岡(旧姓 岡田) 美樹と申します。私は、4姉妹の長女で、妹もみんな福商に通いました。

96回生の西村真樹、99回生の川畑倫子・山田理子(あざひ)です(双子)。学年は3つずつ離れていたのですが、卒業しても妹が入学...と繰り返していました。

年も近く、同じ普通科で、妹たちとは集まった時に先生の話題で盛り上がるのが良くあります。それぞれが楽しい高校生活を送れた証だと思っています。

卒業後は皆、短大や専門学校へと進み、その後就職。結婚を経て、それぞれ子育てをしながら仕事も頑張る毎日です。

3番目の妹倫子だけが遠く奄美大島にお嫁に行ってしまったが、私たちは福岡に残っていて、2番目の妹真樹は今も福岡のすぐ近くで働いていることもあり、真樹や理子の子供が福商に行くことになるかもしれません。

卒業後もそれぞれ高校時代の友達とは長く付き合っています。私自身、中学校を3回転校したこともあり、高校時代の友達との絆の方が一層深いような気がします。遠方へ行ってしまった友達とも、年に1度程度、お互い連絡を取り合っています。部活の友達とも、先輩が集合をにかけてくれるおかげで定期的に会う機会もあり、何かしらその時を思い出しています。福商からは長いこと遠ざかっていました。

昨年6月の合同同窓会幹事メンバーとして



左から次女真樹さん、四女理子さん、三女倫子さん、長女村岡さん

友人に誘っていただき、少しお手伝いをする位のつもりですが、がっつり幹事として活動することになりました。 当時は科も

違い挨拶もしたことなかった同級生とほぼ、「はじめまして」から始まりましたが、同じ校舎で過ごした仲間という土台が距離を縮め、とても楽しく同窓会の幹事として過ごすことができ、活動が終わった今でもランチに行くなど交流は続いています。幹事としての活動期間、福商の諸先輩方には大変お世話になりました。縦のつながりを大変強く感じました。協賛冊子を担当いたしましたので、協賛を頂いた先輩方お一人お一人にお礼を申し上げます。ありがとうございました。 村岡 美樹(93回生)

幹事としての活動中は高校時代に戻ったようでした。高校にも行く機会もあり、久しぶりに訪ねた校舎は半分くらい変わっていましたが、食堂や教室はあの時のままで大変懐かしかったです。妹たちにも幹事の年には何かしらかわってほしいと願っています。 ご縁があり4姉妹通うことになった福商ですが、これからもこの縁を大切に福商にかかわっていきたくと思っています。

村岡 美樹(93回生)

歴史資料室だより

今年度もありがたいことに少しずつ収納物が増えていきます。さて、今回は、新たな収納物の中から一品紹介します。

○布製の校章○

こちらは松尾敬造さん(50回生)からの寄贈品です(写真①)。

松尾さんは昭和21年(1946年)に小学校卒業後、福岡商業学校に入学されました。当時はこの布製の校章が帽子に縫い付けてあったそうです。学生帽の校章という写真②のイメージがありますが、布製の校章が使われていた時代があったという事で、大変珍しく、たぐいま資料室に展示しております。

松尾さんは1年生を終えた昭和22年(1947年)4月に、学制改革によって、現在の中学校制度ができたため中学生になりました(併置中学校2回生)。その翌年、23年(1948年)3月に旧制中学校は廃止、4月に新制高等学校が発足し、福岡商業学校も福岡市立福岡商業高等学校としてスタートしました。在学中に制度が変わったことにより、松尾さんは6年間、福岡商業(高等学校)に通われ、昭和27年(1952年)3月に卒業されたそうです。

昨年10月に歴史資料室に見学に来られた時には、部活動の写真パネルや冊子を見られ、当時の先生方や友人のエピソードを交えたお話を伺うことができ、またとても懐かしんでおられました。御歳85歳、仕事もされており、とてもお元気です！

この半年の間、芝先生と一緒に来られた76回生の方、学食でランチする前に見に来られた100回生の3人の方々、81回生の方、バレー部BOG会の皆さま、中学生のお孫さんにご一緒に来られた56回生の方：ご来館ありがとうございます。

開館時間は平日13時～16時迄です。写真以上の本物をぜひ見に行ってくださいませんか？

長谷川 恵美(81回生)



↑布製の校章(写真①)

↓学生帽の校章(写真②)



法律相談

「預貯金債権と遺産分割」



弁護士平井です。一昨年、預貯金債権と遺産分割についてのこれまでの判例とは異なる決定がなされました。

これまでの判例は、「原則として、預貯金債権は、遺産分割協議を経ることなく、各相続人の間で、相続の開始と同時に当然に相続分に応じて分割されるため、遺産分割の対象とはならない」となっていました。

もっとも、預貯金債権についても、相続人全員が合意すれば遺産分割の対象にすることは可能であり、家裁調停等の実務においても、預貯金を含めた相続財産すべてを遺産分割の対象とする運用がされていました。

また、右記のとおり、預貯金債権は遺産分割の対象とならないのであれば、遺産分割協

議を経ることなく、各相続人が銀行等の金融機関から預貯金の払い戻しを受けられるとも考えられます。しかし、実際には、金融機関は、払い戻し後に預貯金債権も対象とした遺産分割協議が成立した場合に払い戻しのやり直しや、相続人間のトラブルに巻き込まれること等を避けるため、遺産分割協議が成立するまで、払い戻しに応じないことが多くありました。

このように、これまでの判例は、実務の運用と隔たりがあったのですが、平成28年12月19日、「共同相続された普通預金債権、通常貯金債権及び定期貯金債権は、いずれも、相続開始と同時に当然に相続分に依って分割されることはなく、遺産分割の対象となるものと解するのが相当である」との最高裁決定がなされ、従来の判例を変更しました。

前述の実務の運用からすれば、この判例変更により、これまでと運用が大きく変わることはないと考えられますが、預貯金以外の遺産を含め、相続は「争続」とも言われ、相続人間で揉めることが多いものですので、相続に関して疑問等がございましたら、お気軽にご相談ください。

弁護士 平井 章悟(100回生)
福岡オフィス 092-779-1122

(弁護士法人 船越・平井・友岡法律事務所)

どう しゅう
同舟 往来
おうらい

郭 吉興さん (69回生)



音楽と仕事との両方を楽しんでおられる郭 吉興君を紹介し
ます。

彼は福商在学中、

吹奏楽部でトランペットを担当していました。丁度入学の年は、福商創立70周年記念音楽会があり、テレビドラマの肝つ玉かあさん・ありがとこの作曲、指揮者と活躍されていた平井哲三郎先生(41回生)の指揮により、福岡市民会館で演奏会の思い出があります。それから数えて、記念すべき福翔第50回定期演奏会(アクリス福岡シンフォニーホール)が平成30年5月6日にありました。彼はOB参加の第2部ポップステージでスタンドプレーするトランペッターです。



その後第13回さくら会のイベント、OB予餞会ライブでもトランペットソロを演奏されました。福商を応援されている人です。彼は福商卒業後、天神きらめ



き通りの岩田屋新館西隣りで、「東海楼」の名前で、お兄さんと一緒に中華料理店をしていますが、

その後、独立されてサニ警固店の向側の2階、「吉興(ジーン)」の名前で現在、ご夫婦で中華料理店を営まれています。「楽しい食事は明るい語らい」、「楽しい食事は心の安らぎ」をモットーに頑張っております。一度お立ち寄り下さい。 堀本 昌之(69回生)

中薬料理 吉興 ジーン 2F 2F 2F
サニ警固店
サニ警固店
サニ警固店

けやき通り 警固交差点 至 天神
警固交番
警固小学校

SUNNY 警固店前、ご予約は...
Tel 092-741-8502
福岡市中央区警固2丁目16-10 吉武ビル2F

黒木 亮さん (98回生)



2003年、当時の人気テレビ番組ハモネフで優勝しメジャーデビューした、ア・カッパレスで

活躍されていた黒木亮君にお話を伺いました。◇歌う事を始めたきっかけは?

「中学校卒業式の日にカラオケに行き、自分より上手い人がいた事で勢いづきました!」さすが歌上手亮君。

◇現在活動している事は?

「呼んでいただければ歌います。現在は保険営業ですが、お客様宅で歌わせていただくことがあり、すごく喜んでくださって...声に役に立っています!」ほんと素敵な声なんです。さくら会イベントでも歌ってくださり皆さんを魅了しました。

◇これからの夢は?

「家族でたくさんさんの思い出を作る事です」◇福商に対する思いは?

「自分らしく歌う為のベースを作ってくれた場所。歌の道に進むと決めた時、両親に真剣に話して下さった新谷先生には本当に感謝しております」先生にお伝え致します!

一昨年春、「ア・カッパレス」一夜限りのライブも大盛況だったそうです。これからも大好きな歌と共に保険のお仕事も頑張ってください。

武内 真由美 (77回生)

長谷場 悠真さん (115回生)



みなさん!! 「昭和歌謡曲」を歌う「悠真」くんを知っていますか?!

現在の活動は、ソロライブや慰問、さくら会イベントへも参加。戦前から戦後にかけての日本の歌謡曲を中心としてシャンソン・ジャズなどを取り上げています。

歌へのきっかけは、「音楽が大好きで、偉大な歌手の方々を知るところに自分も表現する側に立ちたいと強く思い、歌の活動を始めた」とのことです。福翔(商)への思いも深く「皆が明るく素直なこの学舎で何の迷いもなく自分の好きなものを見つけることが出来たのも愛に溢れる沢山の先生方、そして先輩方が築いて来られたこの校風、その賜物である素敵な友人達のお蔭です。ありがとうございました」と言っていました。

悠真くんの「これからの夢は?」と尋ねると「音楽を通して皆さまの思い出の縁となり、胸いっぱい心躍るようなステージを創り上げる事です。」と熱く語ってくれます。

『熱・意気・力』の福商(翔)魂が、ここにも根強く育っているのを感じ嬉しです。これからも大きく羽ばたいて行くことを心から願ひ、福商会みんなで応援して行きましよう。悠真くん、ファイト!!

倉地 秋子 (77回生)

逢・燦・燦会(60回生3組)第10回同窓会〈10周年記念旅行〉

本日にビックリしました。出発前日の6月18日午前7時58分「大阪北部地震」が起こりました。規模は震度6弱。今回の同窓会ほどビックリ仰天旅ははじめてでした。

大阪北部地震に遭遇

新幹線の往復チケット、関西での移動費、宿泊費は支払済み…どうしよう！集合場所はそのど真ん中の「新大阪」。地震のテレビ報道にくぎづけ。梶原君にすぐに電話で状況確認。植崎君の住まいが高槻市でその直下地震のため、家屋に大きなダメージを受けたと聞き哀しみにくれました。(仲間が被災したのに我々が楽しんで良いのだろうか?) 悩んだ末、何はともあれ私運博多組は翌19日7時30分に誰一人遅れる事なく集合し、出発しました。

途中、近藤さんが小倉より合流し九州組はこれで全員揃いました。この地震さえなければ、この書き出しは森君が不自由な身体を押して車椅子で参加してくれた事を面白可笑しく書くことと考えていたが、そのシナリオもアジャパー！
今回も池川さんには、新幹線チケット購入でまたまたお世話になりました。何はともあれ、新大阪には関東から「中野君」「仁部さん」倉敷から「矢野君」を含めて総数19人が揃いました。その中に「植崎勝吾君」が律儀に出迎えに来てくれました。ありがとう！

車椅子対応に感謝

この旅で最初に驚き、感心したのはJR社員の車椅子対応でした。改札口から新大阪の改札口を出るまで全て面倒を見てくれた事です。(その後、近鉄でも同様でした) 本当に感謝！感謝！でした。

今回「森君」のお世話を多少なりとも関わった感想として、障害者に対するの対応が行政を含めてまだまだ、だと思えました。しかしながら、今回の経験を活かして、森君よ心配するな！これからの「逢・燦・燦会」には安心して出席しちゃんない！皆で面倒見るばい！この文面からして私が全行程、面倒を見たように書いてますが、実際は奈良在住の天野一英君が関西での行程の間は面倒を見てくれました。特に伊勢神宮参拝時には、少し雨脚が強くなり森君はしんどかっただろうが、天野君も傘もさせずに馴れない電動車椅子の操作に四苦八苦。当然、びしょ濡れ！ご苦労さまでした！

それでは、旅行記に戻りましょうか
まず、昼食！大阪と言えは「お好み焼き」。難波でその有名店を予約してくれていた。自分の分は自分で焼く流儀らしい。店長さんの号令よろしく言われた通り焼いていくの

だが、なかなか食べさせてくれない。早く食べさせろ！ゴメン。
そうそう、今回の「逢・燦・燦会」は10

回目の節目の年で、当初22人の参加予定者であったが、前日の「大阪北部地震」により植崎夫妻が罹災、また体調不良により稲永勝利君が出席出来なくなった。私達は全員75歳の高齢者(今年からは後期高齢者の仲間入り)、全員参加したい気持ちはよくわかるが、心配せんでよかけん、自分の身体の事は自分しかわからんけん、歳と体調をよく考えて連絡しちゃんしゃい。同窓会記は必ず写真を同封してこのように報告するけんね！

横浜市、さいたま市からは「中野清志君」「仁部(堀田)洋子さん」が、出席してくれました。仁部さんとは平成22年の奈良の寺社巡り以来の2回目です。ガツカリしました。新大阪で顔を合わせた時、私は「ヨーお久しぶり」と笑顔で握手を求めたら、「ダーレ」ガチョーン。

伊勢神宮参拝

2日目は朝から雨。それも時間の経過とともに段々強くなり、参拝で境内移動中がピークであっただろう。せっかく、関西の仲間がセッティングしてくれたのに、申し訳ないがテンションは下がり気味。茶店に戻ったのアルコールは冷えた身体も、萎えた心も暖めてくれた。森君は清酒の熱燗を2杯(あの身体で皆アングリ)。よって、この神聖なる伊勢神宮参拝の記憶は「大雨？」

私だけだろうか？

いよいよ、我々が一番嫌な時間に近づいてきます。それは「別れ」。近鉄で難波までの帰路、途中「天野君」が最初の別れの人！「次も元気で逢おうね」これが合言葉！難波の駅で降り新大阪に移動中にそのハプニングは起こりました。宝塚在住で逢・燦・燦会の会計を賄ってくれている梶原君が駅構内で突然「意識朦朧」となって、ビックリするやら心配するやら、しかし、益田君の適格な判断によりすぐに回復しました。おまえがおらんと、この会は成り立たんけんね。無理するなよ！頼むバイ！

一泊二日の短い旅でしたが話題は満載、今回の再会を約束して「サヨナラ」。



今回の旅はシツチャカメツチャカやったバッテン、みなさん、それなりに楽しんでくれたようです。ありがとうございました。
福島 克郎 (60回生)

〈追伸〉

次回の予定(決まり?)

福岡県朝倉市原鶴温泉 鶴飼観賞他。

放送部OB・OG会

昨年1月の178号の同窓会のお知らせで、72回生と77回生の計8人と連絡が取れ、そのうちの中村俊明（72回生）、松重幸一（72回生）、亀山嘉人（77回生）、中村勝豊（77回生）の4人で、9月29日に「魚村」で第一回を開くことができました。

それぞれ福商での3年間と放送部での活動は、卒業してから過ぎた数十年と比べる短いものですが、それでも皆、すぐに福商時代に戻り、体育祭の放送機材の準備、番組制作など楽しかった放送部の思い出話に花を咲かせ、気がつくとおっという間に3時間以上が経っていました。話は尽きませんでしたが、今回の開催を約束してお聞きとなりました。これを機会に、「福商（翔



放送部OB・OG会」の輪がもっと広がればと願っています。

OB・OGの皆さん！現在の放送部の事が気になりませんか？第2回は部活の思い出や現在のことなどをもっと楽しく語り合いたいと思います。懐かしいと思っただけは福商、福翔時代を問わず連絡をしてください。そこで、現在の放送部はどのような活動しているのかを、体育祭と通常の部活で見学させて頂きました。9月8日、72回生5人で体育祭の見学に行きました。

当日は雨が降り出してプログラムが短縮バージョンとなり、慌ただしいなか本部席で顧問の大野先生、部長の森崎さんをはじめ、部員の皆さんがアナウンスや音楽をかけたりと活躍されていました。私達も当時の活動を思い出しながら見ていました。放送部が入る本部席からはマ스ゲーム全体が綺麗に見ることができました。ここから見られるのも伝統的な放送部の特権です！

続いて10月18日に72回生2人、77回生1人で口頃の放送部の活動を拝見させていただきました。2階に10年程前に新設された放送部室は空調や防音も施されていて、スタジオとしても使えるようでした。撮影や編集などのデジタル機器も揃っており、アナログ機器の私達の時代には考えられないものばかりでした。でもアナウンスの基本の発声練習は以前と変わらず、「アー」と長くお腹から声を出す腹式呼吸や、「アエイウエオアオ」など、懐かしいフレーズも聞けました。これからは5月に行われるNHK杯全国

高校放送コンテストに向けて活動するという事でした。今、放送部は2年生と1年生で女性5人、男性1人の6人です。体育祭の活動や校内放送など学校にはなくてはならないクラブです。また、放送コンテストなどで外部にも発信することができ、やりがいがあるクラブだと思います。福翔高校現役の皆さん、放送部で活躍してみませんか？大野先生、放送部員の皆さん、福商会秋吉さんご協力頂きありがとうございます。

中村 俊明（72回生）

「第2回福商（翔）放送部OB・OG会」の開催

日 時 平成31年3月23日（土）
19時から

開催場所 博多ふる里劇烹「魚村」

住 所 福岡市中央区赤坂1-1-18
リパティ赤坂2階

〈問い合わせ先〉

放送部OB・OG会幹事

中村 俊明（72回生）

亀山 嘉人（77回生）

福岡商業籠球部OB会

平成30年10月2日（火）天神テララ（花万葉）で、福岡商業堅粕校舎入学のバスケットボール部OB有志ら12人でOB会を開催しました。

今回は、梅田隆平さん（55回生）を世話役として、最年長の富永哲一さん（48回生）、山本達雄さん（64回生）らが集まりました。

今年創部90年を迎えたことや平成が終わりを告げようとしている今、堅粕校舎で共に汗と涙で苦労した時代を振り返ることで開催。出席者は70歳以上で、遠くは徳島県（阿南市）からご夫婦で駆けつけて頂いた辻三郎さん（54回生）。開会の挨拶は山口毅さん（52回生）、乾杯の首頭は富永哲一さんで懇親会が始まりました。

卒業以来53年振りの再会の方も含めて、卒業以降の進路や現在の心境などを含め、自己紹介をして旧交を温めることができました。

また、天井が低く老朽化した堅粕校舎の体育館でのプレーや、合宿で先輩方にしごかれた話や、米軍機の騒音で審判の笛が聞こえないなど数々の苦勞話が披露されました。

最後に出席者全員で校歌を歌い、博多手本で散会しました。青木 進（66回生）



福商67回生平成最後の年に 卒業50年に集う

平成30年10月20日(土)天神テララで「卒業50周年記念同窓会」を開催しました。

私たちは、昭和41年4月入学、同44年3月に卒業しました。当時の世相は、高度経済成長の潮流に乗り、「昭和元祿」なる流行語が飛び交っていました。この年は、人類史上初の出来事として、米国のNASAによる月面探査が行われました。アームストロング船長以下3人の宇宙飛行士が月面着陸に成功し宇宙旅行も夢ではないと、テレビ画面を食い入るように眺めていました。

この時代は女性のファッションも華やかで、ミニスカートとパンタロンスーツが大流行でした。この高度成長が続くものと信じていましたが、卒業5年後の昭和48年11月以降、石油ショックに端を発し、トイレットペーパーが売り切れ、「狂乱物価」と、日本では一大パニックに陥った不安を思い出します。昭和50年代に入り、やや安定期があったものの、プラザ合意による円高、金利自由化、株高と、平成に入りバブル景気に突入しました。バブル崩壊後は山一證券、日本長期信用銀行、北海道拓殖銀行の破綻が相次ぎ、その後のリーマンショックと厳冬の時代を過ごすことになりました。

福商卒業後50年の間の良い時代、悪い時代も、現役時代の出来事を持ち越えて、平成最後の年に67回生の集いを開催できたことが誇らしくせめて、「嬉しさ」の一言に尽きます。

当日、受付の1組から9組の女性方は福商時代の頃と同じで、今も相変わらず美形なので心が和みました。会場に入ると、男女共々最初に出た言葉は、「買方の名前は何?」「何組やった?」「お互いに相手を見て「何年振りかね?」とか本人は変わっていないつもりが、時間の経過は致し方なく、お互いに苦笑い。数秒も経たないで昔のことを思い出し、福商高校時の一生徒に還り、昔日の思い出話、恋の話に、ここでも全員意気揚々として大いに盛り上がりました。

卒業50周年記念寄付金については、世話人から「67回生の皆様のご厚情により、百万円の奨学金を公益財団法人福翔奨学会に渡すことができたのは、偏に皆様のおかげです」とお礼と共に報告があり、全員の納得了承を得ました。来賓として我々の恩師である、林力先生(御年94歳・3組担任)より、卒業50年のお祝いの言葉を頂くと共に「古希の祝いは、元気で参加する」と力強い言葉を頂



きました。

67回生もワールドワイドになり、男性では5組に田中正臣君がタイランドのチェンマイに住処を構えており、タイ語で「元気です」と語ると皆、大拍手で更に盛り上がりました。女性には3組の馬場和恵嬢が米国のバージーアより、この日の為に日本に里帰りし旧交を温めました。彼女も英語で「皆様、お元気ですか?」と米国のなまりの挨拶で一瞬、静まり返るもすぐに拍手が起り、和やかさが一段と増しました。夢のような時間はあっという間にすぎ、「福商校歌斉唱」の掛声を合図に全員で、「潮吹き立つ玄海の空に輝く流星を」と大声で歌い上げ、無事に終了することができました。

猪野 忠孝(67回生)

第5回理研部OB 懇親会開催

10月23日天神「割烹よし田」において福商理研部OBの57回生から72回生の13人の参加で開催しました。

今回も、千葉、岡山と遠方からの参加者も得て盛会となりました。また、今回初めてご夫婦での参加もあり一層和やかな会となりました。話題は時事問題から健康法の話、理研部時代の昔話と盛り上がった3時間でした。

次回は2019年10月29日(火)に開催を約束し、お聞きとなりました。

大坪 國男(59回生)



65回生古希記念合同同窓会

平成30年11月3日、西鉄グランドホテル14階「コンサバトリー」で、65回生の「古希記念合同同窓会」を開催しました。

地元福岡はもとより、関東、関西からも駆けつけてくださりまして会場いっぱい94人の出席者でした。来賓として4組担任でいらっしやいました故引頭勘治先生の奥様をはじめ、福商会より石川理事長、秋吉事務長にもご出席いただきました。会は4組当番幹事の川原三泰さんによる開会挨拶で始まり、乾杯の音頭は引頭先生の奥様をお願いしました。奥様からは、「主人が行ってこい」と言った気がします。主人はいつも『生徒たちは宝物だ』と口癖のように言っ



ておりました…」と、とても温かいお言葉を頂きました。

アトラクションは、8組中村博さんの『ボディービルのポーリング』、勸ちゃん二座・前野百合子座長の『ロ口仁和加と観世流の舞』、山内信行さんご紹介のフォークグループ『一六荘』によるバンド演奏で盛り上がり、あれよ、あれよと時間が過ぎ、校歌、逍遙歌を8組高田芳昭さんを中心に高らかに歌い上げ、3組への引継式の後、上野主治さんの閉会挨拶、7組藤田茂生代表幹事の「祝いめでた」で締めくくりました。

平成最後の年、人生節目の「古希同窓会」に元気に集えましたことに感謝して、また2年後、皆さん元気に会いしましょう。

最後になりましたが、各クラス幹事の皆様のご協力ありがとうございました。

(※逍遙 悠々自適にして楽しむこと、そこそこをぶらぶらと歩くこと)【広辞苑】
鴨川 光子(65回生)

福商51回生合同同窓会

私たち51回生は、平成30年11月7日福岡市中央区天神の平和楼で同窓会を行いました。前回は32人の参加者でしたので今回は皆さんに出席してもらいたいと思ひまして、住所の判る144人に案内致しました。

当初は30人の出席予定でしたが、女性3人が欠席となり、当日1人欠席で26人の出席者となりました。残念な事は39人が無返事でした。

川嶋君の司会で始まり、9人の物故者に黙祷を捧げ、私より福商会の報告、梅津君の会計報告、大分から出席された奥野君の乾杯で宴会に入りました。盃を酌み交わしながら福商時代の想い出話をしたり、カラオケのマイク持って離さない人と、あっといふ間の2時間30分でした。

最後は梅津君の音頭で校歌、応援歌を歌い、田中君の閉会の辞で次回元気でおい出来る事を楽しみにしています事を約束し散会しました。

磯山 嘉郎(51回生)



福商樟栄会46、47回生



福商樟栄会は平成30年11月17日(土)正午より西区愛宕「割烹三四郎」で催しました。参加者申込は7人で1人欠席となり、6人で石川理事長を加えて7人で

祝宴となりました。

西嶋幹事の司会でまず、野田理事代表の挨拶の後、石川理事長の挨拶となり最近の福商会の情報や母校の文武両面にわたる活躍が一段と良くなっていると聞いて今後が楽しみにになりました。

西嶋幹事より今年の福商会の総会で私たちが米寿のお祝いと記念品を頂きましたのでお礼を申し上げます。

祝宴は西嶋幹事の音頭で始まり、みんなの会話が弾み時間の経つのも忘れ午後2時30分となりました。水越さんの音頭で福商校歌と応援歌を元氣よく歌った後、中村さんによる閉会の挨拶の後、石川理事長に博多手一本をお願いしました。

次回も皆元気で再会を誓って別れました。

西嶋 功(47回生)

東京支部世話人会 「総会へ向けて」

新しい年号となるスタートの年の総会に
ついて、当番幹事を交えて「世話人会」を、
昨年11月17日に銀座ライオン七丁目店で開
催。世話人12人、当番幹事等5人の計17人
が集まりました。

今年の東京支部総会・同窓会は、2019
年6月22日(土) 12時開始。場所は、銀座
7丁目の銀座ライオンビル5階「音楽ビヤ
ブラザライオン銀座店」で行う事に決定し
ました。

多くの方にご参加頂ける様にするにはい
かにするか、運営会費の効率活用につい
て等、活発な意見がありました。特に「当番
幹事とそれ以下の若い世代の方への声掛け
がポイントである」との意見を、実行して
まいります。



今年の当番幹
事は、78回生か
ら80回生が担当
です。当日、参
加された5人の
当番幹事と若手
は次の方々です。
後藤博文君(78
回生) 徳丸久美
子さん(78回生)
家亦優子さん
(78回生)、吉浦
由美さん(80回



生)、特別参加の森藤智恵子さん(85回生)
です。それぞれ自己紹介と抱負の発表があ
りました。世話人会終了後、親睦会を行い、
参加者のみなさん「和気あいあい」で話が
盛り上がりました。

今年の東京支部同窓会もこの様に「和気
あいあい」と年代を超えて、福商・福翔を
懐かしんで盛り上がる会にしたいと思っ
ています。また、合同2次会の計画も進め
ています。6月22日は銀座ライオン「音楽
ビヤブラザ」七丁目店へお越し下さい。東
京支部の方々の楽しい交流の場にしていき
たいと思います。皆様のご参加を心よりお
待ちしています。世話人会・当番幹事一同で、
「待ちのついでに」。

永翁 利成(72回生)

京阪神支部総会・同窓会

平成30年11月10日(土) 13時、「ホテルザ
ルーテル」に総勢56人が集い、秋の和やか
なお天気に恵まれ、和気藹々とした雰囲気
の中、楽しいひとときをすごす事が出来ま
した。

ご来賓の寺崎副理事長及び秋吉事務長並
びに福翔高校谷本校長から、福商会本部の
活動状況や母校の文武両面にわたる活躍を
直接拝聴する事が出来、特に生徒さん達の
活躍の様子に、目を細めるばかりでした。

ご挨拶のあと、寺崎副理事長から高田支部
長へ支部強化費の贈呈式がありました。今
回は名古屋から広島まで、案内状の発送先
を大きく増やしましたので、有難く使わせ
て頂きます。また、さくら会からも平田副
理事長をはじめ4人の特別参加を頂きまし
た。ありがとうございました。改めて母校
の伝統の素晴らしさを身近に感じ、うれし
くも又誇らしいものと思えました。

アトラクションとして、芦田亮史さん
(108回生)のマジックショーと奥様の司



会や、「かおる」さん(91回生)の歌謡ショー
に続き、恒例となりましたビンゴゲームに
より懇親会を盛り上げて頂きました。

毎年1度、各年代を超え、一堂に会し、
親しく、心ゆくまで、交流・交歓出来る機
会が貴重に思えます。

「熱・意気・力」は、私たちのよりどこ
ろ！ 今年は元号が変わりますが、2019
年11月9日(土)は、同じ会場で皆さまと
一緒に、福商校及び福翔校での思い出や故
郷、福岡・博多の話で京阪神支部に集い、
大いに談笑しましょう。時節柄、くれぐれ
もご自愛下さい。

事務局長 境 泰男(65回生)



福商・福翔バレーボール OB・OG総会

平成30年10月28日にバレー部OB・OG総会を会則に則り、4年ぶりに開催しました。

当日の午前中は、母校体育館に於いて現役との交流戦と歴史資料室の見学を行いました。

交流戦は、男女共に県大会まで駒を進める実力の現役チームに対して、男子OBは1-13回生から1-16回生までの精鋭と、女子は1-14回生が参加し、1週間後に春高バレーの県大会を控えた現役男女両チームは、良き練習相手を得て澆刺としたものでした。先輩たちもブランクを感じず見事な戦い振りでした。また母校での試合は怪我もなく、良い汗を流した交流戦でした。

歴史資料室見学は、やはりバレー部らしくアジア大会に日本のエースとして戦われた佐々木義明先輩(47回生)のプレザー展示に入っております。

午後からは、テルラホールに場所を移し、学校からは男女両顧問・川端先生、長田先生と宮原先生が、福商会からは石川理事長と平田副理事長にご臨席を頂きました。県内外からのOB・OG、56回生から1-16回生までが集い総会・懇親会を開催。学校の歴史と共に男子創部90周年、女子70周年の節目の年に当り、参加者も今年傘寿の56回生・藤・宮崎の先輩方と1-16回生5人の年齢差は、驚きの選歴の開きがあり、見た目にも祖父と孫の様にも映りました。

総会では、4年間の収支報告並びに福商会より頂いている部活強化活動費の収支報告及びその資金で製作した応援横断幕、及び今回総会開催に合せ現役選手への支援金を募った結果報告と披露、また今年は支援金贈呈と、試合前に着用する練習用Tシャツの披露も行いました。

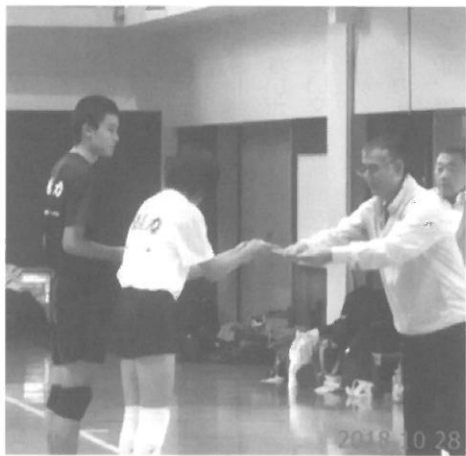
川端・長田両顧問から支援金とTシャツ贈呈に対する謝辞と、今後の試合に対する力強い決意表明を受けました。

宴は盛会の中、校歌斉唱を経て、宮崎陽一先輩(56回生)の一本締めで次回総会の再会を誓って散会となりました。

小生も、会の監査役として2期4年務めさせて頂きましたが、この3月で退任の予定です。新年度からは、新しい仲間が会を引っ張って貰いたいと強く望みます。

「継続は力なり」と云われる様に、多くの同朋が交互に任務に就かれ継続される事を祈念し、結びの辞と致します。

鬼木 智明(62回生)



応援部懇親交流会

平成30年、耐え難いほどに続いた猛暑と、大量発生した台風。そんな中、台風25号は九州北部海上を通過し、懇親会の幹事の私は気がありませんでした。

台風一過、10月7日は初秋の快晴。会場は天神テール。福商応援部懇親交流会は無事に開催となり、ほつ。午後6時過ぎには設営も終わらぬ受付に、気の早い出席者が笑顔で続々の到着に焦りまくりです。席はくじ引きで決まりますから、老若男女、誰が隣になるかはこれまたお楽しみ。

午後7時、開会宣言ののち、台風に翻弄されながら無事に大阪から駆けつけてくださいました高田芳昭先輩(65回生)の(長くなりそうなので手短かに)と念押しした)挨拶と乾杯の発声で、懇親会はスタートしました。

元々は、初代応援団長であります中山洋治朗先輩(62回生)の選歴を祝う会として始まり、しばらくは男臭い応援団のみの集りからバトン部を巻き込み、その後は合同同窓会の当番幹事を呼び...という流れの中、縛りはなく、応援団を知らない回生やいろんな世代の方々を募って校歌や応援歌を皆で歌う「懇親交流会」という形で楽しんでいます。

今回は、美味しい料理で歓談中、遅れて駆けつけてくれた昨年の当番幹事、尾下英孝君(93回生)、今年の当番幹事委員長、山部力君(94回生)が当番幹事の抱負と合同同窓会の成功に向けての挨拶をしてくれました。

今年の6月が、今から楽しみですね。

その後、37人の参加者1人ずつ自己紹介をさせていただきましたが、恥ずかしそうに挨拶されない方など様々で楽しいひと時でした。

宴もたけなわ。さあ、福商応援団OBによる応援歌、演舞の披露です!「アレをやれ」「レをやれ」といきなり指名されても学生当時に自分が演じていた演目を、臆することなく真顔でこなすOB達。さすがは歴代の団長達です。最後は、全員で校歌の大合唱。校歌を皆で歌う時、福商・福翔生で良かったと思える瞬間でもありますね。

また今年も集いましょう! 更に輪が広がる事を楽しみにしております。

原田 広海(81回生)



平成30年度壮年 バスケットボール大会

平成30年9月24日(月)、東福岡高校で毎年恒例の壮年バスケットボール大会に、今年も参加者が少なかったのですが、福商OB総勢15人(うち応援5人)で参加しました。

壮年バスケットボール大会は、福大豪、筑紫丘、西南学院、東福岡、香椎、福岡、修猷館、福商の35歳以上の大会になります。

1年ぶりに会う古き良き当時のライバルとの談笑でしたが、やはり試合になると熱い血が沸き立ち、体の動かないところをヤジで補いながらの好プレー珍プレーの試合展開でした。

特に試合になると、仲間であるべきベンチからの応援(ヤジ)が多くあり、プレッシャーを感じることもありますが、ミスしてもご



愛敬ですませて参加者はプレーしていたような気がしています。今年は、元福岡商業高校堅粕校舎である、現東福岡高校が会場であり、OB一同いつも以上の意気込みで参加しました。勝敗は、2戦1勝1敗とパト優勝を逃す結果に終わり残念でした。しかし、結果に拘らないポジティブな福商OBは、懇親会での楽しい交流の時間を十分に満喫し貴重な大会を締めくくりました。

来年の壮年バスケットは、福岡高校で開催になります。当番幹事校として盛り上げていきたいと思いい、多くの福商OB、OGはじめ同窓生の応援も含め参加お願いします。

木坂 彰宏(86回生)

75回生還暦同窓会

平成30年11月10日(土)、福商会館近くの「稚加菜」で福商75回生還暦同窓会を行いました。懐かしい安武先生、森先生にもお越しいただきました。また大変お忙しい中、福商会より川瀧専務理事又、73回生の神宮先輩にもお越し頂き、厚くお礼申し上げます。

同窓生は遠く関東、関西からも仲間が駆けつけてくれました。もっと遠くの天国からも20人ほど来てくれて、総勢150人の盛大な同窓会となりました。会費も10,000円と、ちよつとお高かったのですが、それはそれは美味いお料理でした。

私達には、高校時代の体育祭や文化祭が貴重な映像として残っています。宝物のような

青春時代を一緒に過ごした仲間達とその映像を見て、18歳の自分達にタイムスリップした3時間でした。話しに花が咲き時間があつたという間に過ぎ去り、又の再会を約束してお開きとなりました。

2次会は、歩いて5分の「福商会館2階会議室」にだれだれ込み、延々と語り合いの時間は、深夜に及びました。

3年後? (笑) また、皆で集まりましょう。それまでお元気で……!

岡崎みさ子(75回生)



SINCE 1888
imai
今井印刷株式会社
Make every one smile in design

imai Lab
Ad sales promotion consultant

(株)ピンズファクトリー

福岡市博多区豊一丁目9-18
電話 092 (482) 7751
FAX 092 (432) 8836

永島 光雄 (55回生)
本村 智彦 (82回生)

株式会社
ベストソリューション

三嶋 雄二 (75回生)

【営業品目】・バリアブル印字(宛名印字)
・封入作業・その他作業
・郵便料金削減・発送代行
・中国越境 EC 発送代行

〒813-0034
福岡市東区多の津5丁目29-6
電話番号 092-710-4147

同窓会等のお知らせ

115回生成人式 記念同窓会

日時 2019年1月5日(土)
19時30分開始

開催場所 ホテルイルパラッツオ
住所 福岡市中央区春吉3-13-3
電話 092(716)33333
会費 6,000円

〈問い合わせ先〉

大島 彩華(115回生)

携帯

平成31年賀詞交歓会

日時 2019年1月12日(土)
12時から・13時30分から

開催場所 福商会館
住所 福岡市中央区大名1-12-57
電話 092(711)98890
会費 2,000円

〈問い合わせ先〉

福商会事務局 092(711)98890

福商会西南大OB会 開催のお知らせ

日時 2019年2月2日(土)
19時30分開始

開催場所 福商会館
〈世話人〉
(西南大卒) 吉田扶久子(62回生)
(西南現役生) 寺田 光大(114回生)
福商会副理事長 平田 哲子(64回生)

〈問い合わせ先〉

福商会事務局 092(711)98890

※西南大現役生・OBの方々も福商会館ではじめての交流会を企画しました。お気軽にご参加下さい。

第69回福商会 全国合同同窓大会

日時 2019年6月16日(日)

開催場所 ホテルオークラ福岡
住所 福岡市博多区下川端3-2
電話 092(262)1111
会費 6,000円(93回生まで)
3,000円(95回生から)

当番幹事 94回生(平成8年卒業)

〈問い合わせ先〉

福商会事務局 092(711)98890

東京支部総会・合同同窓会

日時 2019年6月22日(土)
12時開始

開催場所 銀座ライオンビル5階
「ビヤブラザライオン」丁目店
住所 東京都中央区銀座7-9-20
会費 6,000円

〈問い合わせ先〉

東京支部事務局 永翁 利成

携帯

76回生還暦同窓会

日時 2019年8月24日(土)

時間 場所未定

〈問い合わせ先〉

黨 健一他、学年幹事

※詳細決まり次第、お知らせします

68回生卒業50周年 記念同窓会

日時 2019年9月7日(土)

時間未定

開催場所 西鉄グランドホテル

〈問い合わせ先〉

7組 藤木、1組 奥山

※詳細決まり次第、お知らせします。

第50回記念 福商会ゴルフ大会

日時 2019年9月11日(水)

8時スタート

開催場所 雷山ゴルフ倶楽部

〈問い合わせ先〉

福商会事務局 092(711)98890

※50回目の記念大会につき、特別企画を考えています。ご期待ください！

(株)吉村産業

代表取締役

吉村 俊之 (75回生)

HPリニューアルしました!!
社員大募集!

URL://www.s-yoshimura.co.jp

〒818-0042 筑紫野市立明寺328

電話 092 (923) 2340

【地盤改良・解体・一般土木】

(株)宝石修飾工房

波多江 隆幸

代表取締役 波多江 隆幸 (66回生)



ふたりでつくる けっこんゆびわ
薬院結婚指輪工房
HATAE

福岡市中央区薬院2丁目4-24 TEL.092-733-3636

https://www.cho-sei.com/



さくら会だより

さくら会は、誰でも気軽に参加できる会です。皆さんの参加を是非お待ちしております。

明けまして
おめでとう

ございいます。

昨年8月のさくら会第13回イベントは「人生を育ててくれた母校」をテーマに「繫」×「中尾坂」で開催しました。

当日は、41回生の先輩～116回生の後輩でにぎやかなに福商(翔)OBファミリーが集いました。ご参加の皆さんありがとうございました。



〈30年8月4日は外も中も暑かったデス!!〉

川瀧専務理事の乾杯でスタート

永島光雄先輩 (55 回生)

中島清先輩 (52 回生)

2019 年度「さくら会」事業計画

《テーマ》 ○「福商会をモット知ろう!!」
○「広げよう! 繫げよう! 福商OB会を!」

定例会	月/日	定例会	月/日
146	1/12 (土)	152	7/18 (木)
147	2/21 (木)	153	8/22 (木)
148	3/14 (木)	154	9/1 (日)
149	4/13 (土)	10月	お休み
150	5/16 (木)	155	11/21 (木)
151	6/16 (日)	156	12/1 (日)

●(福翔高校へボランティアさくら会そうじ隊)担当 津田佐代子(84回生)

※会場は福商会館 2F PM19:00 から

詳しくは【福商会事務局 TEL: 092-711-9890】へお問い合わせください。

(参加者の感想)

ハワイに行ったり(フラダンス)パリに行かせてもらって(ジャンソン) 楽しかったよ!(56回生)
盛大で幅広い年齢層が集える会ですね。羨ましいかぎりです。(63回生)
若さのパワーを堪能しました。これからのさくら会に大いに期待! 福商魂万歳!(63回生)
楽しい企画でした。当初初めて出会った方なのですが、すぐに気軽に話していただけるのは福商OB会ならではですね。(64回生)
中尾坂の歌に大変感動♪(64回生)
翼太郎! ガンバレ!(73回生)
はじめての参加でしたが終始楽しかったです。又参加します(78回生)
ガラガラポン? あれいいですね。(78回生)
貴重な時間を過ごせました。(出演者)
楽しく参加しました。又、お声をかけて下さい。(出演者)
勉強になりました。(81回生)
とても素晴らしい会に参加でき、ありがとうございました。(86回生)
先輩感謝です! 自分たちががんばります。(94回生)
楽しいひと時、良い思い出になりました。(出演者)
素敵な催しでした。改めて母校の魅力を知ることができました。沢山の先輩方もお会いできた日でした。(115回生)
歌う時は緊張しました。でもとても楽しい時間を過ごせました。(116回生)

今年もよろしくお祈りします



【持てないほどの思い出を!】ありがとう 福商よ〜福翔よ〜♪ 中尾坂歌詞より



大学生生活
「考える癖の大切さ」



私は現在、関東の大学に通っています。剣道の推薦で進学しました。自分の剣道を更に追求し、

「強くなりたいたい」だけでなく、精神的に強くなり、自立したい」と思い、親元を離れ関東の大学を選びました。

入学して半年以上経った今、高校生の時に菊池先生(89回生)が教えてくださった「人間性を高めないと、剣道は強くなれない」という言葉の意味が身に沁みて分かってきました。この半年間で人間関係に悩むことが沢山あり、とても辛い時期がありました。その時、いろんな本を読んで自分をみつめ直すと、今まで気付かなかった自分に気付くことができました。高校生までの自分なら、自分にとって都合の悪いことには、目を背けて来ましたが、それでは何も変わらないことに気が付きました。今は自分の考え方が、少しずつですが変わってきたことを実感し、人として強くなってきたかなと、感じています。



前列右端 松延さん

剣道の面では、周りは結果を残している人ばかりで、ただ練習しているだけでは絶対に強くなれないし、レギュラーにもなれないと思いました。それ故、他の人よりも数多く先輩に掛かって行き、常に「考えて、考えて」練習しています。「考える」ということも高校の時から大事だと教わってきたことなので「考える癖」が付いていました。今ではそれが自分の癖になっています。

大学に入ると、ずる賢い人など、今まで出会わなかった人がいて驚きですが、それはこれから社会に出ると、当たり前のこととして、その中で上手に付き合っていかなければならないと、考えるようになることができました。この大学生活で更に人として強くなり、剣道でも結果を残して行きます。そして、高校生のうちから「考える癖」は身に付けておいた方が良いと思います。

松延 詩織(116回生) 国際武道大学1年


広告掲載を募集しています。広告掲載料は1万円です。お問い合わせは福商会事務局まで。(順不同)

 **フクオカにもいろいろあります...**
福岡テープ株式会社
取締役 糸永 清二 (55回生)
福岡市博多区那珂3丁目2-4
TEL 092-411-3929(代)

工業用テープ
包装テープ
梱包機・梱包資材
カッティングテープ
カット絵文字制作

 Ad Agency
株式会社 春潮社
Shun cho sha
since 1933
担当課長 隠岐田 二郎 (93回生)
□本 社 〒812-0044 福岡市博多区千代4-29-12
☎092-641-1031 ☎092-631-2690
営業所/営業部 久留米
交通広告/電柱広告/開院・開業ツール/マス媒体広告/SP広告/販外広告
www.shunchosha.co.jp

消防設備点検・施工
上杉商会
上杉 幸彦 (70回生)
元子 (72回生)
福岡市博多区堅粕2丁目
TEL092-641-2012

 株式会社 **マルキョウ**
代表取締役会長 齊田 敏夫 (71回生)
〒816-8567
福岡県大野城市山田五丁目3番1号
TEL:092-501-5764 FAX:092-501-9392

 株式会社 **堀江本店**
代表取締役社長 堀江 徹 (75回生)
〒816-0063 福岡市博多区金の隈3丁目14-41
TEL (092) 503-0121 (代)
FAX (092) 504-1219

QTオフィスグループ
代表 寺崎 裕幸 (67回生)

検索を簡単にするために卒業回生順に並べています。名前の下の数字で会費納入年度をあらわします。例：名前の下が32ならば平成32年度まで納入済み（現元号で表記）

会費納入者

平成30年9月末納入分まで全員記載しています。

Table listing members with columns for name, age, and membership year. Includes categories like 31回生, 32回生, etc., and special categories like 別科1回生, 別科2回生.

会費納入者

Table listing members with columns for names, birth dates, and other identifiers. Includes special sections for '55回生', '56回生', '57回生', '58回生', '59回生', and '別科9回生' through '別科13回生'.

Table with 4 columns: Name, Birth Year, Name, Birth Year. Includes sections for '60回生', '61回生', '62回生', '63回生', '64回生', '65回生', and '定時制4回生' through '定時制9回生'. Names are listed in kanji with birth years in numbers.

会費納入者

Table listing members with columns for name, age, and affiliation. Includes sub-sections for 66, 67, 68, 69, 70, 71, 72, 73, 74, 75, and 76 years old.

石松さとみ	武内真由美	秋吉 紀生	佐藤 隆二	馬場 美雪	飛鳥井壽美枝	青木 健二	島田 恵
大隈ゆかり	竹川眞理子	跡部 宗教	篠崎 孝志	小久保乾門	一宮 直子	板倉 大哲	南原 麻未
工藤 昌子	帖佐美代子	大原 禎	高尾 征義	柴戸 幸司	井沼志津代	上村 拓	堀 百花
杉本千津子	津崎 裕子	幸田 守生	高崎 稔生	柴戸 正弘	妹川みゆき	浦塚 健二	梶原 裕貴
林田 菊代	鳥飼 悠子	坂江 享紀	秦 敬治	谷口 良二	河野三奈	岡本 泰幸	久原 佑介
平 京子	永野由加里	平野 剛	平川 丈師	久常 良一	木田 和子	井上 清織	山部 力
豆田 優子	伴 小夜子	松尾 和彦	水谷 邦宏	平山康一郎	西藤 留美	金澤 美香	服部 美里
三木 規子	平野貴美代	松尾 朋浩	光安 忠幸	深川 忠昭	坂口 裕子	小坂さおり	谷岡 正章
宮下貴代香	藤田 裕規	八尋 学	森重 拓則	堀 勝彦	白垣真由美	高田 真紀	羽野 幸子
森 八重子	増田 博子	山口 和人	山田 忠義	本村 智彦	白垣由香里	花田由佳理	石井 雅太
鷺尾 綾子	松林由美子	池田 理恵	青木恵美子	吉川 運也	関所千恵子	堀井 千尋	小林 傑
77回生	森 充子	石黒加代子	池田 美雪	入山ゆかり	田尻トモ工	岡崎 孝徳	90回生
青木 和典	横関 千波	市村さつき	一木 栄子	大黒 浩美	中村 由子	古賀 潤二	石井 健太
柏原 裕幸	78回生	井上 慶子	上野多恵子	富永佳与子	西田 珠絵	岡崎 孝徳	小林 傑
梶山 昌悟	古賀 政之	今橋さと美	牛尾 綾子	中村 葉子	西山 知子	佐藤 郁人	90回生
亀山 嘉人	田中 悟	大島 幸子	江口 智美	半田 節子	山元ゆかり	山田 裕介	石井 雅太
栗山 信浩	田村 元幸	岡村 幸枝	河崎 三砂	河崎 三砂	山元ゆかり	安宅 貴美	90回生
土田正次郎	野村木乃実	小川 艶子	草場 里美	柴田 容子	北野 雅基	井上奈美子	三島 千恵
鳥飼 俊宏	浜 寛	梶嶋 昌美	柴田 容子	高田 敬弘	山田 正章	梅崎 直子	91回生
中島 隆博	比嘉 秀明	切通 敦子	高濱 香	富永 強	高田 敬弘	鬼木 真	91回生
原田 高志	無津呂繁憲	久間 徳子	立川 由佳	堀 多恵子	堀 多恵子	藤井 淳	91回生
日隈 武夫	安部 幹子	熊本 恵美	堤 多恵子	博井さとみ	岩見 智代	森田 俊夫	91回生
日野 孝治	一木 弥生	古賀 明美	高田 由香	林田登美江	岩見 智代	竹内 裕子	92回生
山口 雅之	今林 時子	高田 由香	堀 千恵	石田 眞琴	石田 眞琴	92回生	92回生
横井 浩	岩井原幸子	高橋 裕子	萩尾るみ子	松尾真由美	山崎さとみ	中村 圭子	92回生
横山 繁浩	衛藤 寿代	萩尾るみ子	松尾真由美	山崎さとみ	渡辺佳奈子	81回生	92回生
安藤 美子	鬼木貴美子	廣津 弘子	藤野 裕美	町井 和美	松尾八千代	80回生	92回生
伊豆丸真由美	隈本 幸子	藤野 裕美	町井 和美	松尾八千代	無津呂美紀	80回生	92回生
因幡さち子	倉田みゆき	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
井上 素美	小松 早苗	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
今林千恵子	佐野木洋子	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
彌永 明美	高倉 幸子	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
大塚 恵子	田中 千鶴	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
大野真寿美	塚田 悦子	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
木村千代子	野口 千鶴	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
木村 倫子	花城 秀子	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
國米 和代	原田かほる	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
倉地 秋子	渡辺 慶子	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
許斐 弓美	79回生	松尾八千代	町井 和美	無津呂美紀	岩崎 隆弘	80回生	92回生
酒井 信	古賀 充彦	草場 光夫	川上 忠幸	大朝 主税	櫻本 弘二	80回生	92回生
野田まゆみ	中野久美子	白石 千夏	小森 裕子	川越 多江	藤井 明穂	80回生	92回生
吉村 勝	村山 和博	日高 克敏	野田範海意	清水 俊博	清水 直樹	84回生	92回生
増山 恵子	平塚みゆき	羽野 顯子	朝長 陽子	築地 薫	白坂 佳代	84回生	92回生
89回生	六角 晴美	溝上 紀子	松田 桂織	知念 久江	牛尾 美樹	84回生	92回生
村岡 美樹	藤川 智秀	濱崎 大介	塩川 文也	後藤 龍彦	尾下 英孝	84回生	92回生
105回生	工藤 瑠美	田中雄太郎	金子 航	井上 俊	松尾 裕辰	84回生	92回生
田嶋 由樹	小山 彰恵	吉村 大樹	吉田 航	井上 俊	松尾 裕辰	84回生	92回生
94回生	恵良 聡典	坂井 貴浩	寺田 亮太	浦塚 健二	古賀 淳一	木坂 彰宏	94回生
94回生	島田 恵	南原 麻未	堀 百花	山下 峰明	吉丸 拓哉	宗田ほか	94回生
94回生	島田 恵	南原 麻未	堀 百花	山下 峰明	吉丸 拓哉	宗田ほか	94回生
94回生	島田 恵	南原 麻未	堀 百花	山下 峰明	吉丸 拓哉	宗田ほか	94回生



会費納入者・30年度決算報告

鳥井 正義 31	倉地 英一 32	66回生 小島 貴子 30	松崎 勝巳 30	木村 薫 30	大峯 徳男 30	65回生 富永 泰輔 31	64回生 松本 千萱 40	池 頼利 31	62回生 前田 道子 33	西村 節夫 31	51回生 矢部国太郎 34	石橋 幸二 30	50回生 堀内 信子 36	48回生 古藤 清男 32	46回生 村田 昭一 33	43回生 白石 敏雄 30	39回生								
谷口 泰嗣 35	柿原 和人 31	60回生 梅田 輝夫 32	久家 貞子 32	宮野 正勝 30	三島 稔 30	59回生 山本 裕子 30	別科12回生 吉村 俊明 30	定時制3回生 船越 弘子 37	橋本 冴子 31	吉住 正隆 34	井上 光彦 35	58回生 馬瀬 紀子 31	海崎 俊子 30	廣川 時男 31	安部 嵩 44	57回生 藤山 登子 35	安永 儀也 31	福島 順子 30	半田 紘 32						
天野 涉子 30	寺崎 裕幸 30	67回生 小田須美男 30	遠藤栄三郎 32	定時制1回生 岩崎恵津子 30	山下 博司 49	66回生 福原 次善 30	松山 正子 30	豊永 光代 32	石川 智通 30	65回生 山本 芳子 37	内野恵美子 30	山北 幸雄 30	松野 正憲 35	藤嶋 清隆 32	根上 晃 41	陣内 幸雄 31	奥田 則幸 30	64回生 青柳 栄子 51	永田 利明 30	小森 馨 30	63回生 藤野 久代 32	別科14回生 吉田 茂文 47	宮田 勝則 48	野上 嘉良 30	
岡崎みさ子 30	矢野末子伸 31	堀江 徹 56	古野千鶴子 30	黒瀬 節子 30	里村 博 30	75回生 古賀 玲子 32	岡田ひとみ 30	原野 洋二 30	古賀 正和 33	74回生 木庭しげ美 52	幾竹美和子 31	野口 嘉孝 35	73回生 吉村 昌子 31	72回生 武村美由紀 31	池田 里美 39	井ノ口幸男 30	71回生 梶浦 頼子 30	大野真理子 30	安倍みよ子 30	林田統一郎 30	70回生 水越恵美子 30	西野 公隆 31	69回生 清水智恵子 30	68回生	
荒木 雄大 30	112回生 塚本 恵 30	桑本 圭子 31	88回生 安宅 貴美 32	87回生 高木 睦美 30	篠原佐和子 30	岡田 有夏 30	坂本 鉄司 30	黒田 克也 32	吉岡 聡 30	塚本 正和 33	近藤 智弘 30	小野山浩太郎 30	86回生 築地 薫 45	今泉 葉子 30	85回生 松浦 麻希 32	84回生 片岡美由貴 31	片岡 潤一 31	79回生 小松 早苗 31	78回生 松田 和美 30	古石ひとみ 30	陶山 利枝 30	石山久美子 30	77回生		

平成30年10月から11月末までの納入者
会費納入者

平成30年度 決算報告

貸借対照表
平成30年3月31日現在 (単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	179,892	61,004	118,888
当座預金	2,931,092	1,469,410	1,461,682
普通預金	12,289,375	13,146,946	-857,571
未収金	605,300	75,609	529,700
前払費用	344,190	106,580	237,610
仮払金	7,033	0	7,033
流動資産合計	16,356,862	14,659,570	1,497,312
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
土地	18,821,529	18,321,529	0
定期預金	30,042,413	30,039,445	2,968
基本財産合計	48,863,942	48,360,974	2,968
(2) 特定資産			
建物建設積立預金	33,009,795	43,003,111	-9,993,316
特定資産合計	33,009,795	43,003,111	-9,993,316
(3) その他固定資産			
建物	106,053,213	106,854,947	-801,734
建物付属設備	12,166,196	12,415,684	-249,488
什器備品	1,121,823	1,250,237	-128,414
リース資産	0	1,261,000	-1,261,000
電話加入権	60,000	60,000	0
預り敷金引当預金	32,536,988	31,822,754	714,234
繰延資産	200,000	300,000	-100,000
その他固定資産合計	152,138,220	153,964,622	-1,826,402
固定資産合計	234,011,957	245,825,707	-11,816,750
資産合計	250,368,839	260,688,277	-10,319,438
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	216,516	0	216,516
前受金	20,279,984	23,207,060	-2,927,076
預り金	93,610	1,167,006	-1,073,396
仮受金	34,000	0	34,000
未払法人税等	35,500	1,787,000	-1,751,500
未払消費税等	424,700	2,775,800	-2,351,100
流動負債合計	21,084,310	28,936,966	-7,852,556
2. 固定負債			
預り敷金	32,526,980	31,816,000	710,980
リース債務	0	1,183,350	-1,183,350
固定負債合計	32,526,980	32,999,350	-472,370
負債合計	53,611,290	61,936,216	-8,324,926
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
定期預金	32,600,000	32,600,000	0
受贈土地	18,821,529	18,821,529	0
指定正味財産合計	51,421,529	51,421,529	0
2. 一般正味財産			
正味財産合計	195,757,549	198,752,061	-1,994,512
負債及び正味財産合計	250,368,839	260,688,277	-10,319,438

正味財産増減計算書内訳表
平成29年4月1日から平成30年3月31日まで (単位:円)

科目	奨学金事業 (実施事業)	同窓会事業 (その他)	貸借・貸付事業 (その他)	法人会計	法人全体
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
同窓会収入	0	23,635,857	0	0	23,635,857
貸室事業収入	0	0	749,294	0	749,294
貸館事業収入	0	0	39,423,284	0	39,423,284
奨学寄付収入	110,000	0	0	1,939,200	2,049,200
事業収益	110,000	23,635,857	40,172,578	1,939,200	65,857,635
雑収益	0	0	0	0	593,719
経常収益計	110,000	23,635,857	40,172,578	2,532,919	66,451,354
(2) 経常費用					
人件費	3,102,578	5,817,333	2,714,757	1,292,738	12,927,406
会館管理費	1,503,099	3,155,468	10,645,930	4,287,574	19,592,071
減価償却費	465,311	1,830,959	4,245,967	232,657	6,774,894
会報関連費	0	4,971,065	0	0	4,971,065
同窓会関連支出	0	13,634,168	0	1,110,800	14,744,968
奨励金支出	110,000	0	0	0	110,000
奨学会寄付金支出	0	0	0	7,200,000	7,200,000
事業費	5,160,988	29,408,993	17,606,654	14,123,769	66,320,404
役員報酬	0	0	0	1,340,000	1,340,000
管理費	0	0	0	1,340,000	1,340,000
経常費用計	5,180,988	29,408,993	17,606,654	15,463,769	67,660,404
評価損益調整前経常増減額	-5,070,988	-5,773,136	22,565,924	-12,930,850	-1,209,050
評価損益等計	0	0	0	0	0
当期経常増減額	-5,070,988	-5,773,136	22,565,924	-12,930,850	-1,209,050
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-5,070,988	-5,773,136	22,565,924	-12,930,850	-1,209,050
法人税・住民税及び事業税	0	0	0	785,462	785,462
当期一般正味財産増減額	-5,070,988	-5,773,136	22,565,924	-13,716,312	-1,994,512
一般正味財産期首残高					147,330,532
一般正味財産期末残高					145,336,020
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					0
指定正味財産期首残高					51,421,529
指定正味財産期末残高					51,421,529
III 正味財産期末残高					
当期一般正味財産増減額					-1,994,512
正味財産期首残高					198,752,061
正味財産期末残高					196,757,549

平成30年9月末(前年同期比)会費納入状況表
(会報配布数と会費納入者の割合)

回生	前年同月末				H30.9月末現在				回生	前年同月末				H30.9月末現在			
	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)		会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)	会報(部)	会費(人)	物故者 延年数	納入率(%)
~40	74	67	23	59.5	50	38	11	54.0	81	191	10	5.2	190	11	0	5.8	
41	24	11	1	41.7	20	11	0	55.0	82	199	12	6.0	196	15	0	7.7	
42	39	19	0	48.7	31	19	0	61.3	83	236	14	5.9	230	12	0	5.2	
43	49	16	0	32.7	41	15	0	36.6	84	275	13	4.7	277	28	0	10.1	
44-45	55	23	0	41.8	47	22	0	46.8	85	333	13	3.9	325	16	0	4.9	
46-47	65	35	14	32.3	55	17	0	30.9	86	272	13	4.8	267	10	0	3.7	
48	48	17	0	35.4	46	19	0	41.3	87	205	9	4.4	205	12	0	5.9	
49	42	17	0	40.5	38	19	2	44.7	88	220	9	4.1	211	13	0	6.2	
50	114	50	0	43.9	108	48	4	40.7	89	223	8	3.6	222	9	0	4.1	
41~50	510	255	38	42.5	436	208	17	43.8	90	315	4	1.3	307	9	0	2.9	
51	146	60	1	40.4	132	54	0	40.9	91~90	2,469	105	4.3	2,430	135	0	5.6	
52	161	58	0	36.0	154	67	0	43.5	91	242	4	1.7	240	4	0	1.7	
53	174	48	0	27.6	162	50	0	30.9	92	249	5	2.0	244	6	0	2.5	
54	202	59	0	29.2	196	71	2	35.2	93	193	7	3.6	202	7	0	3.5	
55	225	73	0	32.4	213	92	14	36.6	94	196	1	0.5	196	6	0	3.1	
56	263	82	2	32.7	253	97	0	38.3	95	202	1	0.5	197	3	0	1.5	
57	263	73	0	27.8	259	79	0	30.5	96	195	2	1.0	189	2	0	1.1	
58	284	90	3	30.6	274	101	4	35.4	97	189	1	0.5	178	2	0	1.1	
59	289	77	3	25.6	280	88	0	31.4	98	192	1	0.5	190	1	0	0.5	
60	279	96	8	31.5	272	96	0	35.3	99	200	0	0.0	191	1	0	0.5	
51~60	2,286	716	17	30.8	2,195	795	20	35.3	100	217	1	0.5	203	1	0	0.5	
61	292	69	1	23.3	288	105	0	36.5	91~100	2,075	23	1.1	2,030	33	0	1.6	
62	276	57	0	20.7	268	70	0	26.1	101	171	1	0.6	164	3	0	1.8	
63	307	80	0	26.1	298	97	0	32.6	102	165	2	1.2	158	4	0	2.5	
64	333	64	0	19.2	330	75	0	22.7	103	183	1	0.5	171	2	0	1.2	
65	296	41	0	13.9	287	40	0	13.9	104	176	0	0.0	166	2	0	1.2	
66	328	53	0	16.2	325	65	0	20.0	105	218	2	0.9	204	2	0	1.0	
67	334	56	3	15.9	329	58	0	17.6	106	193	2	1.0	180	2	0	1.1	
68	323	30	0	9.3	320	45	0	14.1	107	212	3	1.4	197	3	0	1.5	
69	291	35	0	12.0	285	44	0	15.4	108	235	3	1.3	225	4	0	1.8	
70	327	34	0	10.4	323	49	0	15.2	109	244	0	0.0	235	1	0	0.4	
61~70	3,107	519	4	16.6	3,053	648	0	21.2	110	265	2	0.8	252	2	0	0.8	
71	235	21	0	8.9	227	25	0	11.0	101~110	2,062	16	0.8	1,952	25	0	1.3	
72	268	21	0	7.8	264	29	0	11.0	111	280	1	0.4	270	2	0	0.7	
73	308	17	0	5.5	309	27	0	8.7	112	277	0	0.0	261	0	0	0.0	
74	222	15	0	6.8	225	21	0	9.3	113	298	6	2.0	289	4	0	1.4	
75	256	31	0	12.1	249	39	0	15.7	114	312	9	2.9	297	5	0	1.7	
76	217	23	0	10.6	215	28	0	13.0	115	308	308	100.0	307	7	0	2.3	
77	325	33	0	10.2	322	40	0	12.4	116	240	15	12.7	151	21	0	13.9	
78	208	7	0	3.4	213	24	0	11.3	117	240	15	12.7	151	21	0	13.9	
79	315	20	0	6.3	309	31	0	10.0	118	21	1	4.8	20	0	0.0		
80	236	7	0	3.0	234	35	0	15.0	119	236	7	3.0	234	35	0	15.0	
71~80	2,590	195	0	7.5	2,567	299	0	11.6	合計	17,107	2,134	59	12.5	16,910	2,476	37	14.6

■物故者名 (前号より12月6日連絡分まで)

新島 徳義	43 池田 秀人	42 世利 広美	40 川端日出雄	38 河鍋 秀臣	35 木村 茂雄	32 横田 尚正												
H30.8.19		H30.9.16	H30.4.20	H30.5.25	H30.2.3	H30.3.17	H29.7.14											
	原田 豊武	江崎 利雄	石橋 春生	49 大野 久喜	46 平野 清	末松 泰典	正木 幸生	古屋 恒男	藤野 守弘	44 都地 義彰								
H29.9.17	H30.9.17	H26.4.1	H29.10.21	H29.12.29	H30.9.20	H30.9.11	H30.4.25	H30.10.26	H30.10.28									
	卯早野 秋江(吉田)	前田 正人(界)	中村 正和	井手 寛	53 市川 正一	那神吉 逸次	西田 幸生	小西 廣和	大石 侃甫	51 明石 照男	50 山下 清							
H30.6.17	H30.1.1	H29.12.30	H24.8.18	H30.5.13	H30.6.23	H30.1.30	H30.1.27	H27.12.9	H29.8.24									
	田ノ上光一	58 大野 綱江	山下 欣吾	中村 正則	鶴田 旦丸	57 竹田 初恵(中野)	波多江正雄	橋本 修一	田中勇喜春	56 北村 友幹	55 鳥谷 賢一							
H29.11.19	H27.17	H30.10.17	H30.7.14	H30.11.14	H30.9.30	H30.7.18	H30.2.19	H30.7.14	H29.5.25									
	69 内藤美恵子(斉藤)	68 藤井由美子(中川)	64 糸山 元喜	吉村サツキ	61 福田 博	59 松尾 克彦	釜嶋 勝	60 福田 静子(萩尾)	58 安藤 重敏	612 縄田加代子(豊崎)	58 宮崎 淳子							
H30.6.6	H30.3.31	H30.3.31	H29.11	H30.5.1	H30.8.30	H30.12.1	H30.2.4	H30.1.19	H14.5	H30.2.25								

企画・デザインから印刷・加工まで一貫体制
でお客様のニーズにお応えします。

 大商印刷株式会社

代表取締役 早川和清

常務取締役 早川慎平 (102回生)

〒812-0016 福岡市博多区博多駅前4丁目10番33号
TEL 092-414-3855(代) FAX 092-414-3677
E-mail: daisho@daisho-p.co.jp
ホームページ http://daisho-p.co.jp/





GENKI COMPANY



元気印の企業紹介! vol.37

(株)宝石修飾工房 波多急

代表取締役社長 波多江 隆幸 (66回生)

住所 〒810-0022 福岡市中央区薬院2丁目-4-24
TEL:092-733-3636 <https://www.cho-sei.com/>

【社長略歴】

1950年、福岡市生まれ。福商時代は柔道部に所属し、井上光先生のもと練習に励みました。

卒業後、家業のそば屋を継ぐべく、若かりし頃は修行に出るものの、弟の方に食の才能があると見込み、あっさりとし身を引きました(その頃は、髪の毛があつたのになあ)。現在、弟の店は、福岡市中央区舞鶴にある「蕎麦切はた急」です。

もともと、美しいもの、美しい女性?が好きなので、凝り性の性格がジュエリー加工に向いていたのか? ジュエリーメーカーで、企画製造部部長を約20年勤めました。

その後独立し、「宝石修飾工房波多急」を始めて、おかげさまで18年になります。



【工房紹介】

工房ではジュエリーの制作・販売、リフォームやちょっとした修理、パールネックレスの糸替えなどジュエリーに関することなら何でも引き受けています。

その他、「メモリアルジュエリー」という遺骨をペンダントや指輪に封入し、手元供養をする従来の宝飾品の目的とは少し異なった商品を手がけています。現在は全国からの注文が絶えません。



ご遺骨を封入して完全密閉いたします。

遺骨ペンダントはさりげないデザインを心がけている。

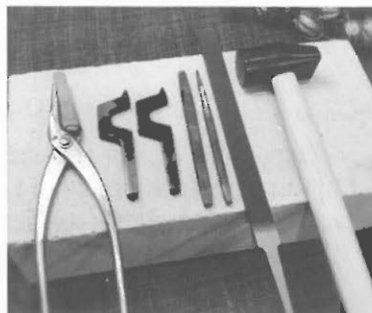


また、新しく結婚指輪をお客様自身に作

っていたたく工房「薬院結婚指輪工房 HATEE」をオープンしました。こちらも続々とご予約いただき、大好評です。

これからもスタッフとともに皆様に愛されるお店作りをしていきたいと思ひます。

お客様ご自身で結婚指輪を制作できる工房。世界に一つだけの指輪を作る時間も記念になる。



会館だより

平成30年秋の叙勲

平成30年秋の叙勲で、白水英喜さん(55回生)が福岡市中央消防団副団長歴任から、瑞宝単光章を受章されました。おめでとうございます。

また、平成26年春の叙勲で、故松尾克彦さん(定5回生)が旧早良警察署(現福岡西署)副署長等(警視正)歴任から、瑞宝双光章を受章されました。ここでご紹介させていただきます。なお、松尾さんは、平成30年8月にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

部活動奨励金支給

平成30年7月19日、全国大会出場のコンピュータ部(団体)および同部個人森田大斗さん(3年)、山川諒大さん(2年)ならびに書道部菊川佳澄さん(3年)、陸上部小笹龍世さん(3年)に奨励金を支給しました。

福商獅々児会より、会費残余金を御寄付頂く

平成30年7月9日、福商獅々児会を代表して前田常喜理事(45回生)と久我輝和さん(44回生)が、「4月に開催した卒寿の同窓会をもって獅々児会の集りは最後にしよう決めましたので、会費の残余金150,276円を福商会へ寄付します」と、ご来館されました。獅々児会の皆様は、第2次大戦中の昭和17年4月に揃って入学され、同19年6月からは、「学徒動員」で勉強どころではなく連日、軍需工場で勤務され大変なご苦勞をなさいました。終戦を迎え、黒く塗られた校舎に戻り「やっと勉強ができる」と思われたそうです。戦後の学制改革の中、昭和21年に255人の方(44回生)、翌22年に卒業された57人の方(45回生)で「福商獅々児会」と命名した同窓会を70有余年活動され、平成10年6月には卒業50周年の記念誌として「がめ煮の青春」という福商時代の思い出を綴った本を出版されました。

獅々児会の皆様は、地元福岡はもとより、地域のリーダー的存在の方が多数いらっしやいます。まだまだ人生100年!これからも健やかに過ごされることを、心からお祈り申し上げます。



左から2人目久我さん、3人目前田さん

編

集

子



新年号をお届けします。表紙をフルモデルチェンジしました。本文も沢山の投稿の中から、必ず掲載するもの、興味深いもの、ユニークなもの等なるべく写真を多く集めて編集し、何度も校正を重ねて出来上がりました。いかがでしたか…。

訃報

編集委員を長く務めていただきました都地義彰さん(44回生)が、平成30年10月28日に89歳でお亡くなりになりました。都地さんは、現役時代共同通信社にご勤務され、編集委員会では「記者ハンドブック」片手に用語の使い方や、記事のフォーム等基本的なことを教えていただきました。また、福商会報の表紙を趣味のカメラで何度も飾っていただき、一昨年まではお元気にご来館され、大変お世話になりました。委員一同、心からご冥福をお祈りいたします。

会館だより

原稿締切日のお知らせ



福商会報は、年2回(1月と8月・お正月とお盆)の発行になります。

○1月発行の締切日……11月下旬

○8月発行の締切日……7月上旬頃

皆様からの情報、お知らせ、記事、何なりとお寄せください。お待ちしております。